娯楽の殿堂
西ロスポーツ
西ロプロ
2010年
10月号

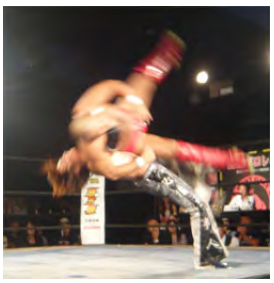
焙煎シングルトーナメント優勝！

ローズ、小力、小猪木に挑戦表明！見た目がは準優勝！

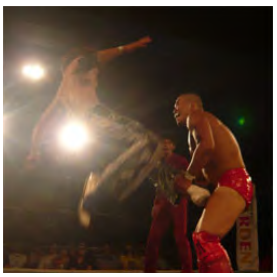
西ロプロレス真夏の1DAYトーナメント戦のシングル編が行われた。6月に6人タッグ、7月にタッグのトーナメントが行われたが、やはりシングル戦も熱かった。この夏、小力が1回戦敗退、小猪木、小馬場も2回戦敗退等とあったが、決勝は焙煎と見た目がのインディープロレスで活躍する二人が勝ち上がった。二人は時代の風穴を新たに開けることができるのか!?（8月新宿大会　カメラ：末岡佳一郎）。

▶万事休すかと思われた焙煎のジャーマンスープレックス

▲焙煎の重爆キックが見た目がの顔面にクリーンヒット



▲見た目がはエクスプロイダーで反撃開始



▲見た目がのジャンピングキックが焙煎の側頭部をとらえる

▲最後は腕ひしぎ逆十字固めで腕もろとも見た目がの心も折った焙煎が勝利

◀見た目がの奥の手ドラゴンスープレックスは不発に終わる

▲見た目がは焙煎の足をとらえ、ドラゴンスクリューで場外に落とす

▲あわやギブアップかと思われた焙煎の三角絞め

▶エプロン上の焙煎（右）に見た目が（左）が顔面ドロップキック

▲焙煎の関節技地獄に見た目がは大ピンチ

▶優勝した焙煎！見た目がはあと一歩であった

8・31新宿大会
＞1DAYシングルトーナメント優勝戦
○焙　煎 VS 見た目が●
※焙煎TAGAIが優勝！

二人は時代を切り開けるかが課題！

西口プロレス真夏の1DAYシングルトーナメント戦決勝戦。予想を反して焙煎TAGAIと見た目が邦彦が勝ち上がってきた。小力に勝った小馬場を準決勝で下した焙煎。内容では小馬場に押されていたが、焙煎はラッキーな勝ちを拾った。かたや見た目がは小猪木をシングルで初勝利。聞こえはいいが、小猪木のロープブレイクが認められずの不透明決着での決勝進出。不完全燃焼の焙煎と不透明決着の見た目がの（関連2面）。両者はこの決勝戦で全てをぶつけ合い、何としても決勝戦に相応しい試合をしなければならない。西プロも創立9年半。決勝に残る二人も旗揚げ戦士でないものの、キャリア9年を誇る。西口マットでもチャンスがなかった訳ではない。だが今回は二人の晴れ舞台にしなければならない。試合は両者、バトルロイヤルを含めた4試合を消化している。さすがはプロレス団体で活躍する二人。スタミナは立派だった。試合は見た目がから仕掛けるも体重差のせいか、先手を取れずに焙煎がパワーで押し込む。見た目がは空中弾や場外戦に誘うもやはりパワーに苦戦。体重の階級の違いが露呈された。だが焙煎の技の粗さに見た目がもエクスプロイダーで反撃開始。焙煎は首を痛打。ここで焙煎は重いビンタ、重いキック、原爆固めで勝負に出る。会場は見た目がコール。見た目がのセコンドには西口ジュニアの戦友KIDと賀川が就いていた。焙煎は再び原爆固め。見た目がはカウント2で返す。見た目がも粘り、再三再四、飛龍原爆固めを狙うが、焙煎はこれだけは喰らうまいと踏ん張る。見た目がは、先手を取れなかった焦りか、決定打がないのに大技をいきなり出そうとするのは無謀だった。終盤、焙煎は重いキックの連打からの逆十字固めで焙煎が勝利。焙煎が優勝を果たした。振り返ると圧勝だった焙煎。客の支持も見た目がにあったようだが、先手を取れなかった見た目がの作戦ミスも大きい。実に反省点の多い決勝戦であった。キャリアを考えるともう彼らの経験と言ってる場合ではない。二人は更に上を目指さなければならない。大事なのは今回の優勝をきっかけにこれからいい試合をすること。1回の名勝負ではない。100回の好勝負だ。安定したファイトの上、客に表現して感情移入させてこそメインエンターだ。焙煎も試合後、西口ベビー級王座3年4ヶ月保持しているローズ、そしてエースの小力、小猪木に挑戦表明。この宣戦布告が西口プロレスの革命の夜明けになることに期待したい。焙煎、見た目がに大注目だ。

10・25 西口DXプロレス Megaton10～先生のいない文化祭～
■日時：10月25日（月） 18:30開場 19:30試合開始 ■場所：渋谷O-EAST ■料金：VIP席5000円 指定席4000円 立見席3000円
■問合せ先 西口プロレス事務局:03-5308-1231 ■チケットぴあ：0570-02-9999 ■Pコード：817-280 ※当日500円アップ 1ドリンク制
10・3 ばってんK-DOJO千葉大会　10・9 グラジエーター小猪木vsハム・ソヒ異種格闘技戦
10・13 西口ドア阿佐ヶ谷大会　10・16 HERO新木場大会　※詳細は7面、もしくはHPでわかり次第発表します

小力、1回戦敗退！小馬場、小力に初勝利！

▲小馬場（左）と小力（右）はだるまさんが転んだとばかりに独自の間合いをリング上で展開

8・31新宿大会
＞シングルトーナメント1回戦
○小馬場VS小　力●

7月のタッグトーナメントには不参加だった長州小力。その思いを西口1DAYシングルトーナメント戦にぶつけた。相手はジャイアント小馬場。過去に一度も負けたことがない相手だ。小馬場の速さを小力にするかのような小力の挑発行為に小馬場は我慢をする。今までは攻めに行くとカウンターでラリアットなどを喰らってしまう。小馬場も小猪木との各地での試合や、最近力を入れてるラン☆8プロレスで試合をかなりやっており、強くなった小馬場も見せ付けたい。見応えあったシーンは小力がリング下からイスを投入すると、小馬場はリングの下に落としてしまう。このやり取りが絶妙で過去にコントをやっていた経験から、滲み出る絶妙な間が最高だった。小力が勝負に出た。ラリアット2連発からバックドロップを敢行。その瞬間、小馬場が待ってましたとばかりに浴びせ倒し。不意を突かれた小力はまさかのカウント3で敗退。恐らく小馬場はこのタイミングを待っていたのだろう。小馬場はなんと小力から初勝利。大きな白星をゲットした。二人は出会ってから17年。西口創立の約倍だ。二人の闘いはその出会って17年分の、イヤもっと濃厚な誰もが真似できない世界間に包まれた試合で同トーナメントでインパクトを残した。小馬場にとって忘れられない夜だろう。優勝に一気に近づいた。

▲小力の必殺ラリアットで小馬場大ピンチ！

◀反則のイスを取り合う二人

◀小力は小馬場の首筋に全体重をのせ、エルボーを叩き込む！

◀最後は小力（下）の2発目のバックドロップをうまく切り返した小馬場（上）が勝利！

小猪木大苦戦！空転の逆さ押さえ込み！

▲西口名勝負数え唄がまたも生まれた！リング上は昭和のプロレスがよみがえる！

8・31新宿大会
＞シングルトーナメント1回戦
○小猪木VS世　界●

シングルトーナメント戦1回戦で、アントニオ小猪木対世界のうめざわの試合が行われた。二人は西口タッグ王座最多連続防衛記録を持っているコンビ、組んでよし、闘ってよしの二人だ。試合はベテランらしい二人の駆け引きや一挙手一投足が吸い込まれる。最近、元気のなかった世界は小猪木とのシングル戦に再燃したか、今回の闘志が違った。何故か、絶対的に自信があったように見えたのが世界の方だった。それが試合の中でも表れた。世界の積極的な攻め、スタミナを奪うロープに振る攻撃、そして技の畳み掛け…。だが、小猪木も切り替えして脱出したり…。見応えある攻防の終盤、世界が勝負に出たラリアットを連発させた。小猪木は3発目を交わしての逆さ押さえ込みで逆転勝利。試合後、いつもは荒れ狂う世界も小猪木との名勝負に久々に満足したのか握手をした。小猪木曰く「最後に世界の必殺・稲妻レッグラリアットを喰らっていたら負けていた」。負けた世界も「今回の決勝よりもいい試合だったろう？久々に燃えた」と、それだけ充実したファイトだったのが伝わる。1回戦で敗退しても、また次回から世界の名インサイドワークが復活しそうだ。また西口ヘビー級王座に返り咲いて欲しい。

◀エプロン上でブレーンバスター合戦！なぜか世界のパンツはずれていた！

◀世界（左）は監獄固めをやりつつモンゴリアンチョップを小猪木（右）に叩き込む

◀世界（左）はここぞの時に出す腕ひしぎ逆十字固めで攻める

◀小猪木（下）の弓矢固めで世界（上）は苦悶の表情を見せる

焙煎、不完全燃勝!?小馬場内容で勝つも勝負に敗退！

▲最後は焙煎（左）の必殺ブルトーザー！小馬場（右）は二回戦で惜しくも敗退した！

8・31新宿大会
＞シングルトーナメント準決勝
○焙　煎VS小馬場●

小力を下した小馬場は、第一難関を突破。恐らく小馬場の青写真は準決勝で焙煎を下し、決勝では小猪木に勝ち、優勝を狙うというものだろう。まして小馬場は西口のシングル王座や優勝の肩書がない。同トーナメントで小力、小猪木を倒し、シングル初載冠と新エースとして勝ちたいところだ。西口とラン☆8プロレスのエースを狙う。試合は大技重視の焙煎に対し、小技が充実している小馬場が試合をリード。小馬場の技のリズムに観客が乗り、その観客の声援に小馬場も乗る。焙煎も後半反撃開始。だが、スペースブルドーザーも敢行したが、動きがスローな小馬場には通用しなかった。小馬場の必殺スーパー十六文キックの時間がやってきた。誰もが小馬場の勝利を確信した瞬間、またも焙煎はレフェリーに手を出し、チキン林をハンマースルー。誤爆させるダーティーファイトでペースを狂わせた。1回戦もそうだった（関連3面）。最後はチキンに気遣う小馬場の背後からささなみブルドーザーで強引に押さえ込み、焙煎が勝利した。小馬場も小力戦での死闘の疲れが終盤に出てしまったか、決勝は小馬場ファンの期待を裏切って焙煎の決勝進出が決定した。焙煎もシングルタイトル初載冠を狙う。

◀低いながら小馬場（左）の22文ロケット砲が炸裂

◀実体験か!?焙煎（右）のストーカー式チョップ

◀嘔吐ロックという下品な技を披露する焙煎

▲小馬場（右）必殺スーパー16文キックがレフェリーに誤爆！試合の分かれ目となった

◀股間うちで失神する小馬場（左）だったが、小馬場コールでなんとか蘇生

見た目が、小猪木にシングル初勝利も不透明決着！

▲見た目が（左）も小猪木（右）もトーナメントにかける熱い思いはかわらなかった！

8・31新宿大会
＞シングルトーナメント準決勝
○見た目がVS小猪木●

小猪木はこのトーナメント戦で力の差を見せようと優勝を狙う。相手は見た目が邦彦。過去に小猪木がシングルでは全勝している。いくらインディープロレス団体に出ていても藤原喜明や天龍源一郎らと闘い、実績を残している小猪木と比べると力の差は歴然だ。ただ、見た目がにも高い壁を越えてもらいたいと思う小猪木の気持ちとまだまだ時代は渡さないという二つの心境も伝わる。小猪木の怒りは半端なかった。突然の場外戦やラフ殺法に見た目がもペースを掴めない。だが、見た目がもエクスプロイダーとフットスタンプは決めてやろうという意地は感じた。大技狙いは隙が出るから危ない。だが、試合で勝つより自分の技を披露しようと必死だ。見た目がもようやくエクスプロイダーとフットスタンプを決めたところ、カバーに入る見た目がに対し、小猪木は余裕のロープブレイク。だが、新人レフェリー・チキン林は見た目がの背中で死角になっている小猪木の手がロープに届いてるのが見えておらず、カウント3。威厳あるレフェリーを目指しているチキン林は小猪木の抗議も覆らず、小猪木は大暴走。止めに入る若手やサブレフェリーまでも蹴散らし騒然。見た目がの決勝進出が決まった。不透明決着に不穏な空気が立ち込める中、小力がこの試合を見て激怒。この決着はリングでつけて欲しい。見た目がも小猪木からシングル初勝利も祝福のない勝利であったが、とりあえず同トーナメントで優勝し、小猪木や小力の挑戦を受けて立つ立場になって欲しい。

◀小猪木のロープブレイクが見えずに、見た目がの勝利に終わったが、小猪木はチキン林レフェリー（右）の裁定に納得がいかず大暴れ！不透明決着に終わる！

◀小猪木（左）はローキックで非情な攻めを見せる

◀見た目が（右）も感情むき出しで小猪木に頭突きをぶち込む！

超肉弾1回戦、焙煎VSドン！焙煎勝利！

▲最後は焙煎が渾身の技で一回戦突破

▲重量対決を辛くも勝利した焙煎

▲ドンは全体重を使ってフライングボディプレス！焙煎をあわやのところまで追い込む

▲危ない！焙煎のジャーマンスープレックスが急角度で突き刺さる

◀焙煎の新技 座頭市ブルトーザーは決定打となるか

トーナメント第一試合は超肉弾戦が行われた。興行の第一試合としては有り得ないくらいの度迫力だった。これもトーナメントならではの第一試合だ。序盤から焙煎のラリアットがレフェリーに誤爆するという荒れ模様。ここで焙煎の反則負けが宣せられてたら優勝はなかった（関連1、2面）。試合は続行する。ヘビー級のぶつかり合い、125キロのドン・クサイに真っ向勝負出来るのは焙煎ならではだ。焙煎もプレス団体のバトラーツを始め、リアルジャパンプロレスなどのプロレスラーと闘い抜き、キャリアを積んできてるから、普通ならここで終わってたであろうドンの必殺ボディプレスも爆固めで軽々持ち上げる。ドンも巨体が故に何とかカウント2で返した。焙煎はドンの技を凌ぎ、ブレーンバスターや原爆固めで軽々持ち上げる。ドンも巨体が故に何とかカウント2で返した。だが、巨漢は投げ技を喰らうと己の体重でダメージを負ってしまうという弱点もある。焙煎は空かさずドンにラリアット。2発目は体重を活かしてのラリアットが勢い余ってのランニングネックブリーカードロップ。後頭部を痛打したドンは1回戦で敗退。焙煎が準決勝進出を果たした。焙煎もこの肉弾戦後のスタミナが心配だ。

▲焙煎（左）とドン（右）のド迫力マッチ！お互いの顔面をアイアンクロー！

8・31新宿大会
＞シングルトーナメント1回戦
○焙　煎VSド　ン●

なかなか好勝負！見た目がVSじっちゃん！

▶じっちゃんは大一番で見せるスイング式DDT

▲でも最後は見た目がの首固めがガッチリきまった

◀いつもよりも高さのあるじっちゃんのドロップキック

◀じっちゃん大ピンチ！実は腰に爆弾を抱えている

◀じっちゃんの新必殺技は倒立から相手を叩きつける大技を披露

トーナメント出場エントリー予選バトルロイヤルで勝ち上がった見た目がとじっちゃん。じっちゃんは下馬評では、このエントリーによく残れた感もあったが、じっちゃんは何を隠そう現ハードコア王者である。この夏に三大トーナメントを開催したことにより、防衛戦を行えないのが残念であるが、じっちゃんも優勝して二冠王を狙う。じっちゃんは頭を使って、開始と同時に首固めを敢行し、カウント3を狙った。うっかり罠にはまりかけた見た目は、その後じっちゃんの怒涛の攻撃に捕まる。じっちゃんも気合い満点だ。動きがよい。ローリングブレーンバスターや倒立バスターなど、裏技や新技も公開。見た目がもインディープロレスに出場している経験を活かして反撃開始。串刺しドロップキックをお見舞いしてから、早くもフットスタンプに…。だが、じっちゃんはこれを読んで下から足を突き出し、蹴り上げた。恐るべし老獪殺法。カバーに入るじっちゃん。だが、そこに見た目がうまく首固めに丸め込んで逆転勝利。危なくハードコア王者を下した。この試合、首固めで始まり、首固めで終わる。西口プロレスらしい試合であった。是非、次は見た目がにハードコア王座、挑戦資格を与えて再戦して欲しいものだ。

▲見た目がの足を攻めてしてやったりのじっちゃん！互角の闘いを展開

8・31新宿大会
＞シングルトーナメント1回戦
○見た目がVSじっちゃん●

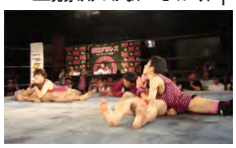
ラブセクシーメモリアルスペシャルマッチ！

芸能生活30周年、乙羽屋25周年、ヤング10周年！

▲本物は偽物に本家本元のPTF攻撃をしかける

▲セクシーDDTを同時に敢行した本物（左）と偽物（右）の乙羽屋

▶▶上が偽ラブセクシー、下が本物ラブセクシー


▲見分けがつかないニセ・ローズ

▲本物ヤング（左）とニセ・ヤング（右）の乙女式フォール合戦！

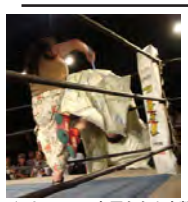
どっちが本物!?

西プロが真夏のビッグトーナメント中にも関わらず、エントリーしない者がいた。ラブセクシー・ファミリーだ。ボスのラブセクシー・ローズは言う「シングルトーナメント？ふざけるな！俺が西口ベビー級王者だ。そんなことより俺達の記念大会だ。こっちがメインだろ」。ローズの言う記念大会の理由はこうだ。ローズが芸能生活30周年を迎える。並びにラブセクシー・乙羽屋は25周年、ラブセクシー・ヤングは10周年を迎える。この記念試合後は9月に単独ライブも予定（この10日後に2日間で開催、大盛況に終わった）相手はニセセクシー・ファミリーだ。2月の9周年新宿大会でダーティー仮面がローズに成り切ったのが好評で今回ニセセクシー・ローズと改名。パートナーをニセセクシー・乙羽屋、ニセセクシー・ヤングと本家より皆小粒だが、姿態はそっくりだ。先発は乙羽屋対決。動きは同じでもニセ乙羽屋、早くもカツラが取れてしまう。次にヤング対決。弱さが売りのヤングに対し、ニセヤングはもっと弱々しい。いよいよローズ対決。このニセローズもダメキャラかと思いきや、なかなかよいキレ味ある技で本家と互角に闘い合う。終盤、ニセローズが一斗缶をでローズを襲撃。ニセ乙羽屋がミサイルキックを狙ったが届かず。ローズが一斗缶を被ったまま、倒れ込み式頭突き。そのままフォールして本家がメモリアル試合を制した。自らがそれぞれの芸能生活を祝福した。10日後の「ラブセクシーメモリアル単独ライブ」も成功させ、これからも飛躍と愛の結託を誓うラブセクシー家族であったが、ローズがシングルトーナメントエントリーせず。お祭り試合をしている間に、優勝した焙煎が宣戦布告。祝福ムードも一変した（関連1面）。さて次回、頂上対決、一体どうなる！？

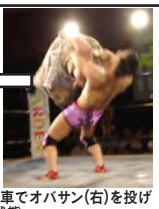
▲本物と偽物の夢の競演！？ダブルのロメロスペシャル！

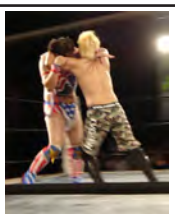
8・31新宿大会
＞ラブセクシーメモリアル6人タッグマッチ
L・ヤング　N・ヤング
L・乙羽屋VSN・乙羽屋●
○L・ローズ　N・ローズ

トーナメント敗退者たちの意地の名勝負！

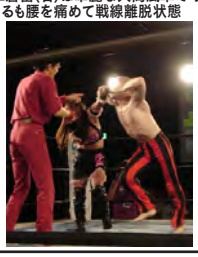

▲オバサンの布団たたき攻撃

▲倉富（右）は華麗な人間風車でオバサン（右）を投げるも腰を痛めて戦線離脱状態




▲ばってん（左）はKID（右）に感情むき出しのファイトを展開

◀オバサン（右）は全体重をかけて倉富（左）にボディスプラッシュ


◀けんちゃん（右）はガラ林レフェリー（左）の制止を無視して賀川（中）に執拗な噛み付き

◀超能力キャメルクラッチを三平（左）にするダイジ（右）

トーナメント出場予選バトルロイヤルに失格した8人が8人タッグマチに出場をした。先発はKIDとばってん多摩川。二人のプロレスは手の内が合い、軽快に進む。恐らく二人も闘ってて気持ちがよいに違いない。新ライバルを発見しあっただろう。一騎打ちも見たいものだ。次に出てきたのは倉富益二郎とザ・オバサン。久々に出す倉富のタックルのキレは抜群。倉富のデビュー当時を思い出させたタックルだった。オバサンを人間風車で投げたのも素晴らしかった。オバサンも巨体を活かした攻撃を見せ、オバサンパワーで多いに張り切る。けんちゃんは坊主になっていたのは2日前のアレクサンダー大塚興行の敗者髪切りマッチで敗れて坊主になっていた（関連6面）。その後、KID、けん、賀川照子などの空中弾を始め、8人がそれぞれの得意技が入り乱れる中、最後はタッチ件のある三平×2が超能力少年ダイジの超能力攻撃を浅いで超安全式パイルドライバーを炸裂。この8人が躍動する乱戦を制した。トーナメントにエントリー漏れしたのが、勿体ないくらい凄まじく、素晴らしい8人タッグであった。また彼ら8人は西口プレス10周年に向けて巻き返しを誓うに違いない。エントリー漏れの敗者ではない。予選バトルロイヤルの結果がこうなっただけ。この一人一人がローズや焙煎に挑戦資格は充分ある。今後の活躍に期待だ。

▲息の合ったとはとても言えない8人でのブレーンバスター

8・31新宿大会
＞8人タッグマッチ
賀　川　超能力●
ばってん　オバサン
倉　富VSけ　ん
○三　平　KID

8人勝ち残りバトルロイヤル！三平、KID、賀川屈辱敗退！

◀三平（左）はじっちゃんに酒を吹きかけられ退場！

◀二人の抗争は続く

◀15人が円になり、ショルダークローの数珠つなぎ

8・31新宿大会
＞トーナメント戦予選
8人勝ち残りバトルロイヤル
○じっちゃん　け　ん●
○ド　ン　ばってん●
○見 た 目 が　KID●
○焙　煎　賀　川■
○世　界VS倉　富■
○小 馬 場　超 能 力●
○小 猪 木　オバサン■
○小　力　三　平■
※○は勝ち残り！●はフォール負け、■はリングアウト負け！
勝ち残った8人が決勝トーナメント進出！

▶試合開始早々15人いっせいにロックアップ

▲リング上に残った8人で1DAYトーナメントを争う

西口プレス真夏の1DAYトーナメント戦で、トーナメント全員参加や会場を分けて開催するなどの提案があったが、興行時間を考えて、ここはバトルロイヤルで勝ち残り8名が決勝トーナメントとして出場エントリーにするルールとなり、「ラブセクシー軍などが欠場を表明。16人がバトルロイヤルに参加した。久々のバトルロイヤルにリングは熱気ムンムン。だが、最初に散ったのはけんちゃんだ。けんは15人が闘う中、飛び込めば誰かに当たるだろうと予想し飛んだが、序盤が災いし、スタミナ充分の全員に避けられて敗退。次に手の内が合うKIDとばってんの攻防に二人が夢中のところ、丸め込み合戦で全員に乗っかられ二人敗退。KIDの敗退には会場から悲鳴が上がった。次にダイジの超能力で賀川と倉富がいつの間にかの場外死。場外転落はオーバーザ・トップロープと見なして失格となる。賀川、倉富が敗退となってすぐ、背後から焙煎がダイジに強引な押さえ込みでこれもいつの間にかの敗退。次に三平、焙煎、ドンの攻防。慌ただしい攻防に突っ込んで行ったザ・オバサンが場外自爆。エプロン際で誘う三平の頭脳プレーが光った。焙煎の攻撃を交わしたのも束の間、じっちゃんがライバル三平の顔面に酒を吹き掛け、三平が転落。こうしてリング上に残る小力、小猪木、小馬場、世界、焙煎、見た目が、ドン、じっちゃんのメンバーが予選バトルロイヤルを突破。決勝トーナメント進出を決めた。トーナメント枠やカードは抽選により決められた。さて、いよいよ頂上を目指し、争いが始まる（関連1、2面）。

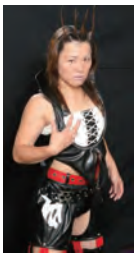
【西口激闘ダイジェストⅠ】

この夏は個々が各地で転戦。中でも賀川照子が現役女子プロレスラーとの闘いを解禁した。プリマもとうとう女子プロレスと対峙した。小猪木は『エンタの神様』芸人と対決。そして焙煎もバトラーツ竹嶋との3連戦などをダイジェスト！真夏の活躍をご覧あれ！前号に予定でした4・5面を今月号に掲載致します。西口新聞を期待しているファンの皆様に深くお詫び致します。

賀川、対女子プロレスラー解禁！プリマも初激突！

8・6新宿大会《つんく♂》
＞タッグマッチ
植　松(フリー)　　プリマ
○堀　田(フリー)ＶＳ賀　川●

堀田祐美子

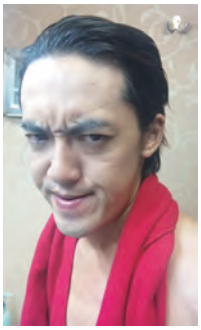


植松寿絵

◀本物の女子プロレスラーと対戦したプリマ・リエ！試合後の打ち上げパーティーでは緊張の糸が切れ、号泣したという。

世間から女子プロレス界に注目させようとつんく♂がアイドルプロレスを立ち上げた。だが、アイドルだけでは試合や興行が成り立たないと西口に協力要請。西口から賀川とプリマ・リエが出場、実況にエール橋本、解説にはユンボ安藤が務めた。賀川とプリマの相手はタレントではなく、現役女子プロレスラーの堀田祐美子(フリー)と植松寿絵(フリー)だ。賀川は元女子プロレスラーとして5年前に引退。そこから西口のリングのみで出場していた。現役レスラーとの対決は引退してからこだわって避けてきた。だが、3月に後輩の風香が引退前に賀川は対戦を熱望。実現しなかったものの賀川の考えも変わってきた。今回は女子プロレス初対決のプリマもこてんぱんにやられ、最後は賀川も堀田のチョークスラムにやられてしまい、やはり現役には敵わずに終わったが、賀川もこれで対レスラーを解禁。力のなくなってきた女子プロ業界に復帰も考えられる。尚、今大会も西プロの全面協力で興行は成功に終わった。(カメラ:キラコン)。

また新たなる猪木!?エンタの神様のコメロテツヤ登場！



デビテツヤ

▲猪木対猪木？どちらかと言えば左は春一番だ！

8・16土浦大会《歌芸夢者》
＞シングルマッチ
○小猪木ＶＳデビテツヤ●
(ワシヤ)

日本テレビ系列『エンタの神様』で活躍していたコメロテツヤことデビテツヤ(ワシヤプロモーション)がなんと小猪木に宣戦布告。小室哲哉のモノマネでなく、猪木モノマネで挑戦表明してきた。声が低く、体の華奢(きゃしゃ)さやモノマネの微妙さに、予想以上の笑いを取っていたのが以外だったが、猪木というよりも春一番に相似していた。デビ曰く「春一番さんにもお前、俺に似てるなあと言われた。」と自信満々。だが、やはり試合となると小猪木がコブラツイストで余裕の圧勝をしてしまった。試合後、デビは「アントキのさんに猪木モノマネの仕事を紹介してもらい、春さんに似てると言われ、そしてこの日、小猪木さんとも闘えてホント嬉しい。これからも自信持って猪木モノマネも取り入れて行きたい」と語っていた(カメラ:歌芸夢者)。

小猪木対荒木巴、再戦！

◀小猪木の左肩にいる荒木マジックで出した鳩の爪が効いた！勿論、鳩は生きている！

8・16土浦大会《歌芸夢者》
＞シングルマッチ
○小猪木ＶＳ荒　木●

西口ドアで活躍していた荒木巴が久々の復活をした。昨年末、小猪木と横浜で激突したが、ゲイレフェリーの楽しんご(吉本興業)の暴走(男の小猪木に色目を使ったり、荒木のマジック攻撃を自ら受けて喜んだり、同じ吉本興業のハローケイスケも乱入したり)でなかなかの名勝負も無効試合に終わったが、今回はその再戦のようだ。今回も荒木は得意のマジックで攻撃。スティックを使ったり、鳩を出したり(鳩の爪が小猪木の肩の地肌に食い込むのが効いたようだ)するが、荒木巴はお姫様キャラのせいか、「あっ馬車が待ってる！」と白い鳩と場外へ…。リング上にはハンカチを落として行ったところ、ＴＫＯと見なし、小猪木が勝利した(カメラ:歌芸夢者)。

全西軍、プロレスラーに完敗！

つぼ原人　ヤマダマン・ポンド　ベアー福田

7・19川口大会《川口オート》
＞6人タッグマッチ
つ　　ぼ(フリー)　　ユダン●
ヤマダマン(Ｓ　Ｂ)ＶＳ三沢が
○福　　田(フリー)　　小馬場

埼玉・川口オートでのイベントプロレス。前回は小猪木&小馬場組対ローズ&乙羽屋組だったが、今回は小猪木が別仕事が入り、欠場。小馬場を筆頭にユダンと三沢が光晴を従えて全西軍がプロレスラーのベアー福田(フリー)&ヤマダマン・ポンド(ＳＥＣＲＥＴ　ＢＡＳＥ)&つぼ原人(フリー)組に挑んだ。最近、全西軍は新西軍に勝利したり、ラン☆8プロレスなどでも活躍したりと調子よかった3人だが、プロレスラーの前ではタジタジ。よくある光景のレスラーが力を誇示して胸板にチョップをぶち込むシーンもたっぷりあって、最後はベアー福田が巨体のユダン・ハンセンをアルゼンチン式背骨折りで締め上げ、圧勝した。プロレスラー軍を前に小馬場率いる全西軍は手も足も出なかったようだ(カメラ:SECRET BASE)。

焙煎、現状の殻を突き破れ！

近藤蔵人　影山道雄

7・31名古屋大会《金プロ》
＞タッグマッチ
近　藤(フリー)　　竹嶋(バトラーツ)●
○影　山(ＤＥＰ)ＶＳ焙　　煎

名古屋を本拠地としている金プロ。前回の金プロで焙煎は好成績を残してきて、今回も参戦が決まった。今回はタッグでバトラーツの竹嶋健史をパートナーに、影山道雄(ＤＥＰ)&近藤蔵人(フリー)組との激突。試合の方はなかなか、全員が決め手に欠けるのと、何がやりたいのか解らないバラバラな試合だった。最後は影山のハイキックが竹嶋に決まり、敗れてしまった。こういうもどかしい試合の時ほど、焙煎が勝って蹴散らしてきたかったが、相手やパートナーがあってのプロレス。うまくいかないのがプロレスだが、焙煎もそろそろ、観客を引っ張るファイトをしなければならないキャリアだ。このバトラーツ若手や金プロ勢から一歩秀でないとならない(カメラ:DEF)。

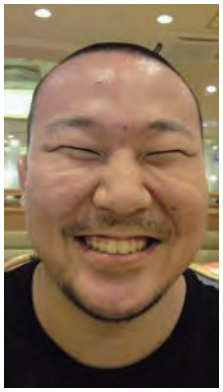
激突！西口vsバトラーツ！バト完勝！

◀バトラーツの若手である竹嶋(左)はばってん(中)にラリアット！パートナーの焙煎(右)もろとも吹っ飛ばす元気のいいファイトを展開！

8・3阿佐ヶ谷大会《バトラーツ》
＞タッグマッチ
竹　嶋(バトラーツ)　　ばってん
○　澤　(バトラーツ)ＶＳ焙　　煎●

焙煎とばってんの西口プロレスラーコンビが格闘探偵団バトラーツの澤宗紀&竹嶋健史組と激突。焙煎はバトラーツ内では手の内を合わせているが、ばってんはバトラーツとはそうない。序盤は西口軍が西口らしいトリッキーな戦法で撹乱するが、やはりツメが甘く、最後は焙煎が澤のシャイニングウィザードで焙煎をＫＯ。澤も西口ＤＸ出場したり、あらゆるインディー団体に出場している。やはり一日の長があった感じだが、西口にとってバトラーツはまだまだ高い壁のようだ。この5日後、埼玉の蕨大会で焙煎は竹嶋と一騎打ちを行う。このタッグ敗戦の仮を返したい(カメラ:nave)。

焙煎、久々の1本勝ち！



竹嶋健史

◀バトラーツで久々の勝利に喜ぶ焙煎！

8・8蕨大会《バトラーツ》
＞シングルマッチ
○焙　煎ＶＳ竹　嶋●
(バトラーツ)

焙煎はこの夏は名古屋で竹嶋健史(バトラーツ)と組んで、5日前にはタッグで激突。竹嶋には負けてないものの、竹嶋のパートナーの澤宗紀に焙煎は負けてしまっている。今回の竹嶋との一騎打ちではなんとしても勝ちたいところだ。序盤はレスリングと寝技での攻防になる。中盤から竹嶋の容赦ないパンチでヒートアップするが、焙煎も張り手で応戦。ビンタの応酬となる。スタミナ配分からお互い、再び寝技の攻防になるが、腕の取り合いで、焙煎が勝ち、腕ひしぎ逆十字固めで雪辱を晴らした。焙煎もバトラーツ、リアルジャパンプロレス、金プロなどと打と寝技の若手対決を制し、中堅処にまずはレベルアップしたいところだ(カメラ:澤くん)。

見た目が、イーグルプロレス登場

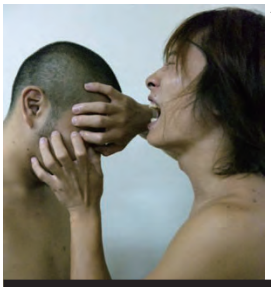
イーグルソルジャー

◀イーグルプロレス初参戦だったが、負けて悔し泣きする見た目が！

7・18小山大会《EAGLEプロ》
＞タッグマッチ
○ス　カ　イ(イーグル)　　佐野(国際プロレスP)
イーグル(イーグル)ＶＳ見た目が●

見た目が邦彦が栃木のイーグルプロレスに登場した。見た目が邦彦やばってん多摩川と仲良しで、お馴染みの佐野直(国際プロレスプロモーション)をパートナーに、イーグルプロレス所属のイーグルソルジャー&スカイソルジャー組と激突した。やはり力で来るイーグルソルジャーとスカイソルジャーはそのプロレスラーという勢いを見た目が邦彦に見せ付ける。見た目がも反撃開始するが、最後は見た目ががスカイソルジャーにタイガードライバーを喰らい、万事休す。簡単に敗れてしまった(カメラ:EAGLE)。

マザー・コングプロレス初参戦！



◀バトルロイヤルの為、西口同士で闘うことになった見た目が(右)とマザー・コング(左)

マザー・コング

▲西口以外のプロレス界初登場したマザー・コング

8・20新木場大会《スーパーFMW》
＞時間差バトルロイヤル＜決勝戦＞
○雫あき　ＶＳ　Ｓ・Ｆ・キッド●
(フリー)　　(怪奇派軍)
※優勝は女子プロレスの雫あき！
《退場順》透明人間<2>、バカボンのパパ<真・下町=3>、下町のブルース・レイ<真・下町=1>、スーパー・ジェイソン・キッド<怪奇派軍=6>、見た目が邦彦<4>、マザー・コング<7>、スーパー・フレディ・キッド<怪奇派軍=5>、雫あき<フリー=8=優勝>

スーパーFMWに見た目が邦彦とマザー・コングが参戦。マザーはプロレス初登場となる。ルールは時間差バトルロイヤル。退場順は透明人間(真・下町)、バカボンのパパ(真・下町)、下町のブルース・レイ(真・下町)、スーパー・ジェイソン・キッド(怪奇派軍)、見た目が邦彦、マザー・コング、スーパー・フレディ・キッド(怪奇派軍)で女子プロレスから参戦の雫あき(フリー)が優勝した。西口チームは優勝を逃したが、次回に期待したい(カメラ:ミツオ)。

【西口激闘ダイジェストⅡ】

見た目が邦彦、ばってん多摩川などがインディープロレスで活躍！その模様をダイジェスト掲載！小馬場率いるラン☆8プロレスも定期的に興行を開催。西口プロレスを揺るがす存在になっていくのか!?

グレプロ最終回！

7・29新木場大会《グレプロ》
＞5WAYタッグマッチ
○桂（グレプロ）　ばってん●
高津子（ガッツ）VS 見た目が
※残り参加タッグチーム…ペールワン（666）＆乞食（666）、ドン・たけむらこういち（グレプロ）＆G石島（ガッツW）、澤宗紀（バトラーツ）＆佐野直（国際プロレスP）

▲みんなで一斉に澤（コーナー上）のシャイニングウィザードを受けようとするもこの後ドミノ式に倒れてしまった！

見た目がやばってんの主戦場となっていたグレートプロレスも残念ながら今回でファイナル。見た目がとばってんが出場したメインイベントは最終回にふさわしい豪華な顔ぶれがそろった。最後は団体のエースの“HOT STAFF”桂ヤスヒロJr.にばってんが敗れ、西口チームは、勝利で飾ることは出来ず、同団体は約6年間の活動に終止符を打った（カメラ：くれりん）。

ばってん！真霜とシングル！

7・30千葉大会《K-DOJO》
＞シングルマッチ
○真　霜（K-DOJO）VSばってん●

▲このばってんポーズが勝負の分かれ目になってしまった！

WWEやみちのくプロレスで活躍していたTAKAみちのくが千葉で旗揚げしたプロレス団体「KAIENTAI-DOJO」。同団体にばってんは不定期ながら参戦している。今回の相手は、過去に新日本プロレスにも出場経験があり、団体のシングル王座やタッグ王座を獲得したこともある、団体ナンバーワンの実力者、真霜拳號（K-DOJO）。最後はばってんポーズをした所を極楽固めに切り返され、無念のギブアップ。自分の持ちギャグがその名の通り、首を絞める形となってしまった。（カメラ：落合さん）。

ばってん、ヤンプロ参戦も時間切れ引き分けドロー！

▲団体の二大エース忍（左）と宮本（右）に攻められるばってん（中）

8・1蔵大会《ヤンプロ》
＞バトルロイヤル（3分）
※失格者無し！決着つかず、時間切れ引き分け
出場者＝宮本裕向（666）、忍（666）、小仲＝ペールワン（666）、ダイナスティ（666）、THE101（666）、乞食（666）、リー（666）、ばってん多摩川、ヤングマン（666）

暗黒プロレス結社666（トリプルシックス）の若手興行「ヤングプロレス」にレギュラー参戦しているばってん。今回めでたくメインイベントに出場がきまった。試合形式は、9人参加のバトルロイヤル。しかし、時間内に決着がつかず、誰一人として失格者が出なかった。ばってんにとっては、ほろ苦い同団体のメインイベントデビューとなった。（カメラ：くれりん）。

ばってん、ビアガーデンプロレス初参戦！

8・7新木場大会《DDT》
＞タッグマッチ
○小笠原（フリー）　島本（フリー）
ばってん　VS 美月（DDT）

▲小笠原（左）に酒を飲ます美月（中）と青コーナーに控える島本（右）

ばってんのDDT参戦は7月の博多大会以来約1ヶ月ぶり。今回はDDT真夏の恒例イベントであるビアガーデンプロレスに初参戦した。試合は、酒も入ってか、お客さんのノリも良く、割れんばかりのばってんコールやアイダホ！ミネソタ！ミシシッピ！コールで試合は大盛り上がり、小笠原和彦（フリー）というパートナーにも恵まれ、美月凛音（DDT）&島本宗薫（フリー）に勝利することができた。（カメラ：クロさん）。

見た目が＆ばってん！お盆に666参戦！

▲試合中、ダメージのせいか尻を出すばってん（上）と遠藤（下）！そして、それをとまどう見た目が（右）

8・14新木場大会《666》
＞ロイヤルランブル
《決勝戦》○K666 VS 唯我●
参加選手＝見た目が邦彦、ばってん多摩川、唯我（フリー）、先輩（666）、K666（666）、遠藤マメ（666）、円華（フリー）、佐野直（国際プロレスP）

暗黒プロレス結社666（トリプルシックス）に2度目の参戦を果たした見た目が＆ばってん。今回の試合形式は敵味方に別れてのロイヤルブル。最後はK666（666）が女子レスラーの唯我（フリー）を下して勝利。試合後、唯我の妊娠が発覚。K666の子だと判明した（カメラ：くれりん）。

小馬場、復活の狼煙！将軍KYを撃破！

8・8宇都宮大会
《ラン☆8=第1部》
＞シングルマッチ
○小馬場VS将軍KY●

▲快勝した小馬場はリラックスムード！それだけ試合に集中していたようだ！

小馬場をエースに定期的に行っているラン☆8プロレス宇都宮動物園大会。栃木、群馬を中心に定期的の活動をしている。ラン☆8のエース小馬場は将軍KYとの一騎打ちを迎えた。KYは小馬場に噛み付き攻撃。首絞めなどのラフファイト。しかし、小馬場も反撃開始。ラン☆8軍のエース小馬場が復活の狼煙をあげるスーパー16文キックが炸裂し、KYを敗った。小馬場もようやく長いトンネルから脱したようだ（カメラ：ラン☆8）。

三沢が、謎のブタライオンに敗退！

◀凶暴なブタライオンはチェーンラリアットで三沢がを沈める大金星を挙げる！

8・8宇都宮大会
《ラン☆8=第1部》
＞シングルマッチ
○ブタライオンVS三沢が●

三沢が光晴が久々の登場をした。相手は謎の新キャラのブタライオン。ブタライオンは毒入り鉄砲で三沢がを襲撃、ほぼ場外戦で三沢がが苦戦を強いられる。最後は三沢光晴ムーブでブタライオンを仕留めるかと思いきや、ブタライオンのチェーンラリアットが決まり、ブタライオンが勝利。三沢が光晴もとことん、三沢光晴ファンの期待に応えない男であった（カメラ：ラン☆8）。

蛇女対サマー・ジャンボ鶴田!?

◀初登場！乙羽屋似の蛇女！試合後の一服が至福の時

8・8宇都宮大会
《ラン☆8=第1部》
＞シングルマッチ
○SJ鶴田VS蛇　女●（フリー）

またも新キャラクターの蛇女が登場。この蛇女も毒入り鉄砲を持参してきた。今回も鶴田が参戦。チョンボ鶴田からサマー・ジャンボ鶴田（フリー）に改名。このサマー・ジャンボ鶴田は相変わらずの粗削りファイトだったが、ジャンピングニーアタックからクリーンヒットし、蛇女を撃破。この鶴田は小馬場の秘蔵っ子だ。いつの日か西口プロレス本興行、または西口ドアに参戦する日も近いのか、それともこのままフリー参戦を続けるのか、注目である（カメラ：ラン☆8）。

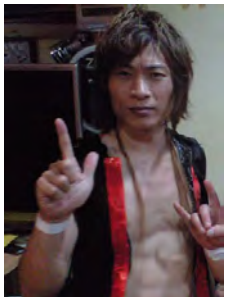
小馬場、将軍KYを返り咲き！

◀将軍KYは小馬場に二連敗！右手には凶器を持つも覚にも！

8・8宇都宮大会
《ラン☆8=第2部》
＞シングルマッチ
○小馬場VS将軍KY●

小馬場対将軍KYの再戦。KYの噛み付き攻撃からラブセクシー・乙羽屋とデス・ピエロが乱入。小馬場を攻め立てる。お約束の場外乱戦から小馬場に棚卸弘至とサマー・ジャンボ鶴田（フリー）が応援に駆け付ける。最後はドタバタ劇から小馬場が乙羽屋とピエロに11文キックで蹴散らすと、トドメに将軍KYにはスーパー16文キックで仕留め、小馬場が勝利した。小馬場に安定したファイトが戻ってきた（カメラ：ラン☆8）。

棚卸弘至、いいとこなく敗退！

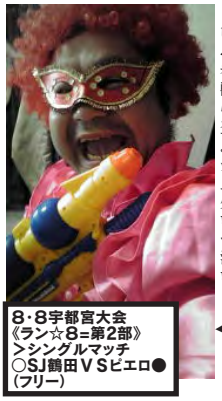


8・8宇都宮大会
《ラン☆8=第2部》
＞シングルマッチ
○L乙羽屋VS棚　卸●

▲本家・棚橋弘至ばりの腹筋をみせる棚卸

ラブセクシー・乙羽屋対棚卸弘至の一騎打ちが行われた。両者、逆水平チョップの打ち合いからラン☆8お約束の場外乱戦、更には水道のホースで水の掛け合い。リング上は水浸しとなってしまったリングでは棚卸反撃開始。棚橋弘至ばりの技を繰り出すが、乙羽屋が逆転の毒粉。最後はセクシーDDTからのフォールで乙羽屋が勝利。三沢が光晴同様、棚卸弘至にも期待はできないようだ（カメラ：ラン☆8）。

またも新キャラ？デス・ピエロ登場！



◀ド派手な衣装で初登場のデス・ピエロ！デビュー戦は残念ながら黒星に終わる！

8・8宇都宮大会
《ラン☆8=第2部》
＞シングルマッチ
○SJ鶴田VSピエロ●（フリー）

またも新キャラのデス・ピエロが登場。ここまで来ると、ラン☆8は継続参戦者よりもウルトラマンの怪獣のようにやられてもやられても次々と新しいのが登場するというパターンのようだ。試合は逆水平チョップの応酬、続いてリング上での場が持たずの場外戦。場内に戻ってピエロが反撃開始。だが、サマー・ジャンボ鶴田のヘソで決して投げないバックドロップで勝利した。

三沢が、二代目C猪木に勝利！

▶故・三沢さんばりのエルボーを見せる三沢が

8・8大泉町大会
《ラン☆8》
＞シングルマッチ
○三沢がVS二代目C●

全西軍と海外キャラ軍の抽選マッチが行われた。第一試合は三沢が光晴と二代目チャントシロ猪木。二代目チャントシロ猪木は海外キャラかという疑問があったが、ブラジル系ということで海外軍に入れられた。元々、チャントシロ猪木もいたが、これは二代目ということになる。前回のラン☆8プロレスから登場している。この二代目チャントシロ猪木も試合はかなり弱く、最後は見た目が邦彦が得意としている見た目がジャーマンスープレックスが決まって三沢が久々の勝利（カメラ：ラン☆8）。

またもデブロディとは別人ブロディー登場！

▶超獣とはほど遠いブレザー・ブロディー初登場！

8・8大泉町大会《ラン☆8》
＞シングルマッチ
○小馬場VSブレザー●

第二試合で早くもジャイアント小馬場が登場した。相手はブレザー・ブロディー。ブルーザー・デブロディとは別人のようだ。小馬場はこのような選手が好きなようで、このブレザーも試合の途中でカツラが取れて、わちゃわちゃ動き、終始チェーンを持って試合をしてググダグ。そのブレザー・ブロディーを最後はスーパー16文キックで下し、フォール勝ち。この程度の相手に小馬場も勝利したが、これでけつまづくようなら前回のラン☆8で負けた小蝶野正洋にリベンジはならない。小馬場には小蝶野にリベンジして欲しい（カメラ：ラン☆8）。

ユダン復活！鶴田から勝利！

▶試合後、ヅラが取れ、キラーカーン状態のユダン（左）

8・8大泉町大会《ラン☆8》
＞シングルマッチ
○ユダンVSSJ鶴田●（フリー）

7月に小猪木を流血させ、病院送りにしたユダン・ハンセン。ユダン時代到来かと思いきや、その月の西口本興行でのタッグトーナメントで西口ジュニアヘビー級王者のタイガーキッドに破れ、1回戦敗退という屈辱を味わった上、自らの飛躍のチャンスを逃す（関連2面）。決して名選手とは言えないサマー・ジャンボ鶴田（フリー）。そんなファイターでも蛇女戦、デス・ピエロ戦と連勝を飾っている。その二人がバチバチぶつかり合う試合をやった。この鶴田も未知数なら、蛇女もデス・ピエロも三流。やはり、ユダンもそんな鶴田に負ける訳にはいかぬと、最後はみぞおちにしっかりラリアットを決め、ユダンが復活の勝利の雄叫びを挙げた（カメラ：ラン☆8）。

小馬場、天敵二代目C猪木に怒りの勝利！

▶世界のうめざわ似のチャントシロ猪木

8・8大泉町大会
《ラン☆8》
＞シングルマッチ
○小馬場VS二代目C●

小馬場プロデュースのラン☆8プロレス。グダグダながらも成功を収めたことを面白く思わない男が一人いた。二代目チャントシロ猪木だ。二代目チャントシロ猪木はメイン終了後、小馬場に挑戦表明。だが、小馬場が怒りの11文キックで一発で秒殺劇。前回、小蝶野正洋に敗れ、7月のタッグトーナメントにモチベーションも低く、コンディションも最悪だった小馬場だったが、これで復活。8月末のシングルトーナメントは優勝して、小蝶野にもリベンジして、小馬場完全復活を望む。小馬場は言う「ラン☆8で西口より面白い大会をやる」。西口本体と火花が散れば、面白い展開になる。最後は小馬場パラパラでしめた（カメラ：ラン☆8）。

WEST GATE WRESTLING FEDERATION
WGWF

【西口激闘ダイジェストⅢ】

ご西口シングルトーナメント優勝した焙煎、準優勝見た目が、ハードコア王者じっちゃん、西口6人タッグ王者のジミー、そして小猪木、小馬場が集まった東京サマーランド大会。因縁がトライアングルする夢のカードやリベンジマッチが次々に実現！サマーランドのちびっ子、家族、カップル達が熱狂し、まだまだ秋に突入しない大会が開かれた！

小馬場vsシングルT準優勝者・見た目が！

8・31新宿大会でシングルトーナメント決勝に進出した見た目が対準決勝敗退した小馬場の因縁対決が行われた。二人はトーナメントでは直接対決は行ってなくても、あの準決勝2試合の因縁は、今だに目が離せない（関連2面）。やはり、小馬場的には焙煎に破れることと、小猪木が見た目が敗れたことは同じ。ここ東京サマーランド大会では小馬場は気合いが違っており、最後はスーパー16文キックで、見た目がを下し、サマーランド開幕戦を好スタートを切った（カメラ：有元英子）。

9・18秋川大会《サマーランド》
＞シングルマッチ
○小馬場ＶＳ見た目が●

▲炎天下の中で見た目がクラッチ！小馬場の背中がヤケドしそう!?

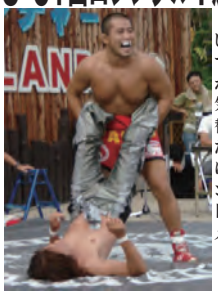
シングルT覇者・焙煎、早くも大暴れ！

西口シングルトーナメント覇者の焙煎。優勝後、ローズの西口王座挑戦と小力、小猪木への挑戦表明を高らかに宣言した。だが、この東京サマーランド大会開幕戦で小猪木とのタッグを組むカードが組まれた。焙煎もスポーツマンシップに乗っとり、好連係を見せたが、やはりフィニッシュは別。小猪木が小卍固めで見得を切れば、焙煎もサマーランド名物タワーズロックに負けないくらいのアルゼンチン背骨折りで豪快にじっちゃんを仕留め、優勝したことをアピール。焙煎も好発進した（カメラ：有元英子）。

9・18秋川大会《サマーランド》
＞タッグマッチ
○焙　煎　じっちゃん●
小猪木ＶＳジ　ミ　ー

▲焙煎はジミーに餅つき式パワーボム！レフェリーのばってんも思わずこねる！

8・31西口シングルT決勝戦再戦は焙煎が返り討ち！



西口シングルトーナメント優勝戦での熱戦を演じた焙煎と見た目がが、サマーランド大会第二戦で再戦がいきなり実現した。注目はやはり、見た目ががリベンジなるかどうか…。だが、今回の焙煎は気合いが違った。焙煎の中で、打倒ローズに切り替わっていたエネルギーは凄い。やはり軽量の見た目がは焙煎のパワーの前に屈してしまい、最後は焙煎のゆったりした強引なぶっこ抜きジャーマンスープレックスで見た目がを返り討ちした。見た目がもリベンジして意地を見せて欲しかった（カメラ：有元英子）。

▲トーナメント戦から止まることのない焙煎！

9・18秋川大会《サマーランド》
＞シングルマッチ
○焙　煎ＶＳ見た目が●

さすがはｂｉ砲！小馬場、小猪木を救出Ｖ！

小馬場と小猪木が揃い踏み。やはり二人は西口タッグ王座を4度獲得（二郎&見た目が組に並ぶ西口新記録）は伊達じゃない。現西口6人タッグ王者ジミー・スニーカーと現ハードコア王者のじっちゃんのコンビとの激突にタッグというルールとなるとｂｉの方が好連係を見せつけ、最後は粘りじっちゃんに延髄斬り2連発からのフォールで勝利した。小猪木も7月にサマーランドイベントに登場おり客受けもよい。小馬場の好フォローもあって、相手に対し、客に対し、安定感を見せ付けたｂｉだった（カメラ：有元英子）。

9・18秋川大会《サマーランド》
＞タッグマッチ
小馬場　じっちゃん●
○小猪木ＶＳジ　ミ　ー

▲緊迫した空気にじっちゃん（中）はただ見守るだけしかない！

事故渋滞!?あわやイベント中止！

当初、タッグ戦で小馬場&じっちゃん組対焙煎&ジミー組の豪華なカードが発表されてたが、西口軍団が移動の高速道路で事故渋滞に捕まり、間に合わず、あわや中止に…。または小猪木は会場入りしていたので、『アントニオ小猪木ショー』に成り掛けたが、ギリギリ先に小馬場と焙煎とジミーが到着。小馬場対ジミー、小猪木対焙煎というカードに変更。慌ただしい中、何とか間に合いながらも、落ち着いてた小馬場が、ジミーにS16文を華麗に決めて、無事に第一試合を盛り上げた（カメラ：松尾アトム前派出所）。

9・19秋川大会《サマーランド》
＞シングルマッチ
○小馬場ＶＳジミー●

▲最後は必殺スーパー16文キックで小馬場の勝利！

カード変更に変更！小猪木vs邦彦因縁対決、見送り！

渋滞はメインにまで及ぼした。当初は小猪木対見た目がの不透明決着の再戦（関連2面）だったが、見た目がの会場入りが遅れ、小猪木対焙煎に変更。望むところの焙煎だったが、小馬場対ジミーの試合中に見た目がとじっちゃんが到着。小猪木対焙煎が更に変更され、小猪木&見た目が組対焙煎&じっちゃん組に決定。小猪木は『焙煎、見た目が二人相手にする！』との豪語も、じっちゃんも見た目がへの再戦を望み、当試合に決定。試合は万全の小猪木がじっちゃんに延髄斬りで決着。各自の因縁は持ち越し、ただ舞台裏はかなりバタバタだったが、無事に興行を終えたのが奇跡なくらい、不安と安堵な大会であった（カメラ：松尾アトム前派出所）。

▲焙煎（右）！小猪木戦に大はりきり！

9・19秋川大会《サマーランド》
＞タッグマッチ
見た目が　じっちゃん●
○小　猪　木ＶＳ焙　　煎

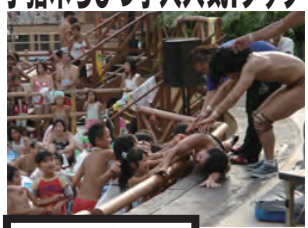
焙煎悔し！小馬場がリベンジ！ちびっ子大興奮！

このサマーランド大会はシングルトーナメントの再戦が面白い様に行われる。まだまだ熱い決戦が繰り広げられており、選手のモチベーションも高い。ここで組まれたは、小馬場対焙煎のシングルT準決勝の再戦だ。ローズ戦に焦る焙煎と冷静にリベンジを狙う小馬場。サマーランドのチビっ子達も熱戦に釘付け。決戦に声援まで送った。冷静な小馬場はラリアットを喰らう前に松尾リングアナを盾にし、焙煎に動揺を誘うと、最後はS16文をスバリ決め、リベンジ成功。小馬場は前回も焙煎にレフェリーを利用されての敗戦に（関連2面）、松尾を利用する頭脳プレーでの復讐とは、小馬場には恐れ入った試合だった（カメラ：吉瀬晶子）。

9・19秋川大会《サマーランド》
＞シングルマッチ
○小馬場ＶＳ焙　煎●

▲トーナメント戦のリベンジに成功した小馬場！焙煎（下）不覚にも負けてしまった！

小猪木ちびっ子大人気！タッグで見た目がから勝利！



第3戦でタッグを組んだ小猪木と見た目がだったが、今回はタッグで激突した。ジミーの変速殺法や見た目がクラッチに苦戦した小猪木も場外戦で大逆転。子供を抱えての子供ドロップキックを披露すると、ボクもわたしもとちびっ子達がジミーと見た目がに小猪木と共に総攻撃。反撃に小猪木を痛め付け、先にリングインするとリングに入る小猪木に上から攻撃。だが、ちびっ子達ふんなで小猪木を押して、辛うじてリングアウト負けは逃れる。怒りの小猪木はじっちゃんとの連係を見せて、最後は小猪木が因縁の見た目がを小卍固め。ちびっ子達の声援に応え、勝利を飾った。次はシングルで決着だ（カメラ：吉瀬晶子）。

9・19秋川大会《サマーランド》
＞タッグマッチ
じっちゃん　ジ　ミ　ー
○小　猪　木ＶＳ見た目が●

▲ジミー（右）が小猪木を落とそうとするも子供達が好アシスト！

小馬場、盛り上げた！サマーランド大会！

サマーランド大会絶好調の小馬場は、前日に闘ったジミーと組んで、見た目が&じっちゃん組と激突した。小馬場とジミーは同じ全西軍としては初めてのタッグだったが、全西軍という団結でチームワークはバッチリ。小馬場を好アシストしたジミーは見た目がにスーパーフライのボディプレスを畳み込むと、最後は伝家の宝刀スーパー16文が爆発。見た目がを下した。小馬場はジミーにサマーランド大会初勝利をプレゼントした感動的な試合にじっちゃんは納得いかない様子。次は勝利を誓うじっちゃんであった（カメラ：吉瀬晶子）。

▲見た目がはトーナメント戦以来黒星続き！

9・20秋川大会《サマーランド》
＞タッグマッチ
ジミー　じっちゃん
○小馬場ＶＳ見た目が●

焙煎、小猪木と一騎打ち！パワー全開！

西口シングルT優勝者の焙煎はとうとう小猪木と一騎打ちした。前日の昼の部にも一騎打ちの話が浮上したが、タッグ戦に変更された。闘うのか闘わないのかの気持ちの整理もファイターにとっては大事。決まるとなるとスイッチを入れる。焙煎も力任せに攻めるのだが、気持ちと体のバランスがどうも空回りしてしまい、追い詰めたものの、小猪木のサマーランド名物のバックドロップーに因んでのバックドロップ2連発に沈んでしまい、逆転フォール負け。このシリーズは小馬場に負け、小猪木に負け。内容も負けてないのだが経験の差で負けた。これを経験とし、次に繋げたい焙煎だ（カメラ：吉瀬晶子）。

▲焙煎は奥の手ガリガリ君のアイスで小猪木に冷却攻撃で圧倒！

9・20秋川大会《サマーランド》
＞シングルマッチ
○小猪木ＶＳ焙　煎●

西口シングルVコンビ、またも蹴つまずいた！

西口シングルトーナメント1，2位がタッグを結成し、最終戦に挑んだ。だが、シリーズ後半戦、調子が上がってきた現ハードコア王者のじっちゃんと西口6人タッグ王者のジミー。二人ま意地は見せたい。主役を争うこのカードは場外乱戦にまで及び、最後はこのサマーランド大会の勝ちにこだわるじっちゃんが絶不調・見た目がに決死のボディプレス。シングルトーナメント1回戦で敗れた見た目がを捕らえて（関連3面）のリベンジ。じっちゃんはハードコア王者の意地を見せ、有終の美を飾った（カメラ：吉瀬晶子）。

▲焙煎と見た目がの長すぎたブレーンバスターで投げられる前にじっちゃん失神寸前！

9・20秋川大会《サマーランド》
＞タッグマッチ
○じっちゃん　見た目が●
ジ　ミ　ーＶＳ焙　　煎

東京サマーランド最終戦、ｂｉ対決！

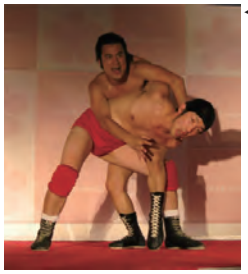
東京サマーランド大会最終戦。メインは小猪木対小馬場の一騎打ちが実現した。サマーランド大会、殆と、盛り上げてる両雄だったが、最終戦となると疲れが見えたか、試合が空回り。場外乱戦のラフファイトに発展。第一試合のメンバーも乱入し、場外はドタバタ状態。荒れた試合はどうしようもない状態に。ランバージャックデスマッチのように第一試合の乱入者が小馬場と小猪木をリングに押しあげると、リング上は小猪木がスーパー16文を交わしてからの延髄斬りの2連発で逆転勝利をした。色々あったが、無事にサマーランド大会を終えて、安堵の西口プロレスの面々であった（カメラ：吉瀬晶子）。

▲小猪木はサマーランド少年ドロックプキックで小馬場に対抗

9・20秋川大会《サマーランド》
＞シングルマッチ
○小猪木ＶＳ小馬場●

【西口激闘ダイジェストⅣ】

西口メンバーがこの夏も各地で転戦！小猪木が恋木神社で盛り上げたり、『エンタの神様』コメロテツヤと再戦したり。アレクサンダー大塚興行ではけんが丸坊主に!?そしてばってんは沖縄プロレスに単身殴り込み！スペル・デルフィンと激突した！そしてそして因縁深き、ばってんとキラ☆アンがとうとう激突した！



◀小猪木は得意のコブラツイストで締め上げる！

小猪木、恋木神社で勝利！

福岡の筑後市にある学問の神様・水田天満宮と恋愛の神様・恋木神社（こいのきじんじゃ）が毎年夏祭りを行っており、“小猪木”と“恋木”で同じ読み方が縁ということで、夏祭りに呼ばれ、好調小馬場と一騎打ち。何度かこの水田天満宮と恋木神社に来ている小猪木は、この羽犬塚の町でも認知されてきて声援を受けて、必殺の延髄斬りで小馬場から勝利。町や神社とより一層絆を深めた。実況は吉瀬晶子が初めて務めた（カメラ：伊藤秋子）。

◀小猪木の華麗なドロップキックが小馬場の顔面をとらえる！

8・25羽犬塚大会《水田天満宮》
＞シングルマッチ
○小猪木ＶＳ小馬場●

ばってん、スペル・デルフィンと対決！

ばってん多摩川が単身で沖縄プロレスに登場した。沖縄プロレスといえば、スペル・デルフィン。プロレス界のジュニア黄金期を獣神サンダー・ライガーらと築いた名選手だ。そんな選手と同じリングに立てるとはばってんも立派だ。だが、これは3ＷＡＹマッチ。もう一人ははばってんの手の内を知る佐野直（国際プロモーション）だ。ばってんはやはり、デルフィンの首を狩りに行きたいとこだったが、佐野の邪魔立てもあり、気を取られている隙に佐野の逆さ押さえ込みに敗れてしまった。負けはしたが、デルフィンと闘えてまずはよし。いつかは一騎打ちで胸を借りたいと思うばってんであった（カメラ：めんそーればばあ）。

8・25那覇大会《沖縄プロレス》
＞3ＷＡＹマッチ
○佐　野ＶＳばってん●
（国際プロモ）
※もう一人はデルフィン（沖縄プロ）！

▲調子に乗って本物（右）の前でデルフィンポーズをとるばってん！

アレク興行、けんちゃん丸坊主に！

プロレスラーのアレクサンダー大塚デビュー15周年&男盛5周年記念興行で親友の小猪木が出場。男盛と過去に対戦している小馬場も出場。そしてプロレス団体バトラーツで激突している焙煎も参戦。当初、もう一人の出場がマザー・コングだったが、けんちゃんが名乗りを挙げて決定。試合は敗者髪切りマッチ。連係バッチリのｂｉ砲は最後、スーパー16文からの延髄斬りのフルコース。負けたけんのみが丸坊主になるという試合にけんも怒りを表にしていたが、最後は出場者全員で大塚と記念写真を撮った（カメラ：ミツオ）。

8・29新宿FACE大会《A大塚興行》
＞敗者髪切りタッグマッチ
小馬場　け　ん●
○小猪木ＶＳ焙　　煎

▲無惨な丸坊主姿にされたけんちゃん

ばってんvsキラ☆アン！因縁対決不発！

キラ☆アン

プロレスラーの嵐の自主興行。ここでのカード、よくある普通の3ＷＡＹだが、ここで激突したのははばってんとキラ☆アン。2月に西口ドアで思考の違いから二人は裏でバトル。その因縁のカードだ。バチバチを予想されてか、見た目がも含めた3ＷＡＹになった。だが、試合は思ったより、バチバチもなく、和気あいあいの内容に…。最後は長身女子のアンがボディアタックで二人纏めてフォールした。やはり、リングで因縁対決は見たかった。近い日にドアでの因縁バトルも望みたいが、この内容では因縁も雪解けになってしまったようだ（カメラ：嵐自主興行）。

◀ばってんとの裏抗争はこの先どうなるのか!?

9・5新木場大会《嵐興行》
＞3ＷＡＹマッチ
ばってん●
○ア　ンＶＳ見た目が●

小猪木vsコメロテツヤの猪木！再戦！

8月にも小猪木に挑戦したデビテツヤ（ワシヤプロモーション）。『エンタの神様』のコメロテツヤが小猪木と再戦した。このデビテツヤは小室哲哉以外にも猪木モノマネも得意としており、猪木マネというよりも声が春一番、素足のところが井出らっきょ。この土浦がアントキの猪木の出身地で小猪木と闘えるというデビなりの感動があったみたいで、最後はコブラツイストからの小卍固めで敗退した。実況レフェリーは影武者Xのジョニー（ツーフェイス・プロモーション）が務めた（カメラ：ワタベ）。

▲左写真…小猪木（右）はデビ（左）に小卍固めを敢行！右写真…実況はジョニーが務めた！

9・13土浦大会《歌芸夢者》
＞シングルマッチ
○小猪木ＶＳデ　ビ●
（ワシヤプロ）

【西口激闘ダイジェストV】

西口ドアが東京・新宿ロフトプラスワンに進出を果たした。今回も熱い闘いが繰り広げられた中、わか&ことねが空中分解!わかがｎＷｄ入り。プリマの突然の引退表明!西口ドア女子部に何があったのか!?橋爪ヨウコ、荒木巴、ノリコ@D、キラ☆アン、そしてプリマもいなくなった。そんな中、けん対つねおの第2RやGO－1GPでシュウソウが優勝など、明るいニュースもあったのが幸いした。(カメラ:シャッターチャンス佐藤)

乱入乱入!チキン林、怒りの強制ドロー!

▲またも試合後、収集着かない大乱闘!延長戦へ

8・23新宿LPO大会《西口ドア》
＞タッグマッチ
△岩ちゃんマン　ガソリン
ぱ　っ　てんＶＳ小　蝶　野△

西口ドア正規軍とｎＷｄの抗争に終わりがない。今回も普通のタッグマッチかと思ったが、小蝶野正洋とみんな大好き岩ちゃんマンの抗争が面白かった。やはり小蝶野と坂本ガソリンは巧みな連係でばってん多摩川を蹴散らすと、岩ちゃんマンをいなしながら料理。そしてトドメにｎＷｄ軍全員で総攻撃。救出に来た正規軍も入り乱れ、レフェリー・チキン林が強制ゴングを鳴らした。始めはｎＷｄ軍の反則を宜しようとしたが、正規軍も乱入した為、没収試合を宣告。試合は8人タッグで延長戦を迎えた。

延長戦、8人がタッチなしで闘えるテキサストルネードデスマッチ!

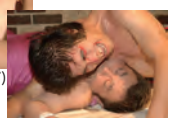
◀見よ!マジック(左)は非情な火炎攻撃

8・23新宿LPO大会《西口ドア》
＞8人タッグテキサストルネードデスマッチ
○わ　か　こ　と　ね
ガソリン　シュウソウ●
マジックＶＳ岩ちゃんマン
小　蝶　野　ぱ　っ　て　ん

レフェリーのチキン林は8人が同時にタッチなしで闘えるテキサストルネードデスマッチルールを採用した。試合は既に乱戦模様だ。8人タッグにしても、各軍団のセコンドが乱入する。そして個々の因縁もスクランブルする。ことねとわかは女の感情を剥き出したファイト、ばってんと小蝶野も激しく激突する。試合はGO－1トーナメント優勝したシュウソウをターゲットにｎＷｄに移籍したわかとマジックの大学同級生コンビの合体ボムでシュウソウを捕らえ、ｎＷｄが勝利した。思い起こせば橋爪ヨウコ、けん、ガソリン、マザー、マジック、そしてわかも移籍し、まだまだ増殖するに違いない。次は誰を狙うのか!?

けんvsつねお!名勝負再び!

▲つねおが飛んだ!しかし、けん(下)の腹部の鉄板が待っていた!



▲けん決死のフォール!死闘を制した!

8・23新宿LPO大会《西口ドア》
＞シングルマッチ
○け　んＶＳつねお●

西口ドア浅草大会では名勝負を残したけんちゃんとよしえつねお。前回同様、やはり焦点は終盤の頭突き合戦だった。大きな中華用のフライパンまで使用し、最後はダイビング頭突きを狙うつねおにけんが空かさずフライパンを出し、鉄板の上にダイビングヘッドをさせて逆転フォール勝ち。前回よりレベルが上がった試合だった。

わか&ことね、空中分解!わかもｎＷｄ入り!

▲わか(右)とことね(中)の不可解な仲間割れの瞬間!

8・23新宿LPO大会《西口ドア》
＞タッグマッチ
○マ　ザ　ー　ことね●
マジックＶＳわ　か

いつも通り、シャッターチャンスわかとことねが可愛らしく入場してきた。仲良かった。いつもと変わらぬ試合展開だったが、不可解なことにわかが突然にことねを裏切り、ｎＷｏ入りを宣言。水面下で何があったのか?ただ、この大会でプリマが引退し、あんなにいた西口ドア女子部もわかとことねのみ。それを察したのはｎＷｄなのか、わか自身なのか、二人しかいなくなった女子部を二分化させてしまった。わかの行動の真意は謎である。ただ、わかとMr.マジックが大学時代の同級生で水面下で何かがあったと予想される。

アラケン絶賛!シュウソウ逆転優勝!

▲優勝は僅差でシュウソウが勝ち取った!

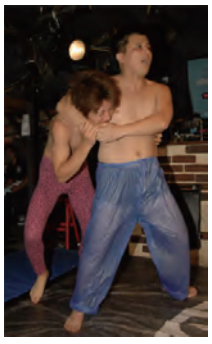
◀全開のミニ沢(右)たったが、惜敗に終わる!

プロレスリング ドラゴンゲート
新井健一郎

8・23新宿LPO大会《西口ドア》
＞GO-1グランプリＴ優勝戦
○シュウソウＶＳミニ沢●

GO－1グランプリＴ優勝戦。ミニ沢対シュウソウの試合となった。コスチュームがボロボロのシュウソウ。ミニ沢との試合に観客も盛り上がる。攻めたのはミニ沢。逆エビ固めでギブアップをしてしまうも、終始会場を沸かせたのはシュウソウだったのが評価されたのか判定も割れて、4対3でシュウソウが逆転優勝した。やはり、勝敗と判定が逆転してしまうのも難しいし、プロのエンターテイナーとして、沸かせた者勝ちも大事だが、この企画はまたルールも少しずつ変えてったりして、また同トーナメントも開催して欲しい。ただ、フリーファイトこそ、お笑いプロレスの原点かもしれない。

川本ＣＥＯ、新人新トーナメント開催!



▲試合の成立しないシュウソウ(右)と蓑島の二人だが、それが爆笑を誘った!

8・23新宿LPO大会《西口ドア》
＞GO-1グランプリＴ１回戦
○しゅうそうＶＳ蓑　島●

川本CEOはこの新人のＧＯ－1GPトーナメントを開催。ルールはフリーファイトだ。プロレスルール上なんでもありルールだ。試合は5分1本勝負。ただこのトーナメント、試合で勝敗が決まっても、内容が充実していた方が勝ちという変則ルールだ。審査員は川本、ガラ、ユンボ、小猪木、ヤング、西口ドアガールの青木美沙子、そしてドラゴンゲートの新井健一郎。試合は蓑島大樹が片エビ固めで丸め込むも、内容ではシュウソウらんどが攻めていた為、シュウソウが判定で1回戦突破した。

ルールは結果ではない!中身だ!

▲ミニ沢はタイガードライバーにいくも耐えられる!

8・23新宿LPO大会《西口ドア》
＞GO-1グランプリＴ１回戦
○ミニ沢ＶＳぽっぽ●

同じＧＯ－1GP1回戦。ミニ沢ミニ晴とミスターぽっぽの一騎打ち。注目はミニ沢の三沢光晴ものまねテクと最近、真・下町プロレスなどに出場しているミスターぽっぽの対決だが、まあシュウソウも蓑島もそうだが、ぽっぽも相手の技を喰らってもダメージを追わない強靭さを見せる。それでも簡単に負けてしまうという客には伝わらない攻防を見せてしまう。お笑いなどで人のボケをスルーするとか、ツッコミを避けるとかと同じ行為だ。この試合もグダグダのまま、安定感を見せるミニ沢のジャックナイフ固めで決めたものの肝心な判定はミニ沢が5対2で勝利し、駒を進めた。

プリマ・リエ早くも燃焼!引退!

▲白鳥の如く新たな旅へと飛び立ったプリマ!

8・23新宿LPO大会《西口ドア》
＞敗者引退デスマッチ
○Ｓカブキ ＶＳプリマ●

プリマ・リエが引退を仄めかせた。自分のラストの相手がザ・シュート・カブキに決定していたが、これも辞退し、引退も考えた。だが、けじめとして引退試合を行うと決意。ただカブキも、それに呼応するように、何と敗者引退試合を申し込んだ。これでカブキが負けたらもともこもないが、最近、不調だったプリマ。やはり、プロレスラーの堀田祐美子&植松寿絵組との対戦がキツかった。劇団四季時代の腰の古傷が悪化してしまった。最悪な体調ではこの試合も勝てる訳がない。最後はカブキがエビ固めで丸め込んで引導を渡した。プリマ、次は芸人で勝負したいと言ってたが、芸人道は長い目でみて勝負して欲しい。売れた時にまた戻ってくればよい。プリマ・リエ、僅か1年半、お疲れ様でした。

【西口激闘ダイジェストVI】

西口ドア勢が真・下町プロレス、U－FILE　CAMP、CPEに登場した。インディープロレスでも全てが勉強。必ずや爪痕や身になるものを身につけてきてほしい。そしてラン☆8プロレスも栃木で大暴れしてきた!8・4山形大会の情報が遅れ、ここに掲載しました。遅れたことを深くお詫び致します!

見た目がナメられた!真・下町で勝利!

8・29越谷大会《真・下町》
＞タッグマッチ
ぽ　っ　ぽ　ハジメ(真・下町)●
○見た目がＶＳバ　バ(真・下町)

◀バカボンのパパ(右)のパートナー「X」は息子のハジメちゃんだった!

真・下町プロレスで継続参戦中の見た目が。ミスターぽっぽを従えて、因縁のバカボンのパパ(真・下町)がハジメちゃん(真・下町)をパートナーにした。ナメられたカードだ。「ハジメに試合ができるか!?」と怒りを表して欲しかったが、"平成のイエスマン"見た目がは普通に見た目がクラッチでハジメちゃんに勝利。見た目がは下町プロレス王者の下町のダーにに挑戦表明した。挑戦表明したという事はまだまだ真・下町の舞台で闘うということか。そろそろ次のステップに行って欲しい(カメラ:黒熊さん)。

西口ドア、Ｕ系マット登場!

◀UWF系の団体に初参戦の西口ドア!勝ち名乗りをあげるＳ・カブキ(左)とつねお(右)

9・12西調布大会《U-FILE CAMP》
＞西口ドア提供タッグマッチ
Ｓカブキ　こ　と　ね●
○つ　ね　おＶＳ見た目が

元UWFの田村潔司の団体、U－FILE　CAMPに西口ドアの面々がリングに立った。西口リングアナのびんぼんず「最高」川本が田村潔司との縁で実現した。カードは見た目が邦彦&ことね組対よしえつねお&ザ・シュート・カブキ組。見た目が&ことね組も大健闘したが、最後はつねおのセカンドロープからのダイビングボディプレスでことねからフォール、最近、他団体に上がる事の多くなったドア勢。ただ試合をやるのではなく、一試合一試合を大事にポリシーを持って試合をして欲しい(カメラ:TK)。

ことね、追い剥ぎマッチ勝利!

▲ことね(上)は琥珀うたの衣装を追い剥いだ所でレフェリーストップ!圧勝だった!

8・27新木場大会《ＣＰＥ》
＞ネイキッドファイトルール
○ことねＶＳ琥珀うた●
(ハンター)

ことねがキャットファイトのリングでネイキッドファイトに挑んだ。ネイキッドファイトとはコスチュームを脱がせた方が勝ちという追い剥ぎマッチである。試合は1R3分3回戦。相手はＡＶ女優の琥珀うただ。総合格闘技などのリングにも立っていることねはやはり、リング慣れしており、琥珀うたは相手ではなかった。試合は2R1分46秒、ことねが脱がせる直前にレフェリーが試合をストップ。レフェリーストップでことねが勝利した(カメラ:CPE)。

ヒールわか、早速ポーゴとタッグ!

▲わか(右)は男の佐野に負けじとファイト!

ミスターポーゴ

8・27新木場大会《ＣＰＥ》
＞ストリートキャットマッチ
○ＡＫｙ(Ｃ　Ｐ　Ｅ)　ポーゴ(WWS)
佐野直(国際プロモ)ＶＳわ　か●

西口ドアでヒール転向したシャッターチャンスわかは伝説のデスマッチ大王のミスター・ポーゴ(WWS)とタッグを結成。相手は佐野直(国際プロモーション)とキャットファイターのＡＫｙ(CPE)。わかが序盤二人に捕まり場外乱闘へ。グロッキーになりながらも、わかは起死回生のボディアタック。ポーゴはＡＫｙの背中に鎌で流血させ、火炎攻撃は避けられた。ストリートファイトだから反則、場外はありだ。終盤、佐野がわかに垂直落下式ブレーンバスター、ＡＫｙのセントーン攻撃で力尽きてしまった。勝つ事はできなかったが、ポーゴとのタッグは勉強になったに違いない(カメラ:CPE)。

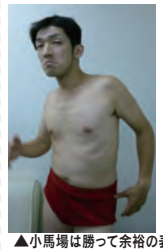
小蝶野、橋本深夜バスも一蹴!

▲橋本・蝶野戦を彷彿とさせる試合を展開!?

栃木県総合運動公園で蝶野正洋対橋本真也戦を彷彿とさせるカードが実現。小蝶野正洋対橋本深夜バスの一騎打ちが実現した。だが、やはり小蝶野の破竹の勢いは止まらない。西口本隊の小馬場や乙羽屋を撃破し、二代目チャントシロ猪木も敗っている実績は偶然ではない勝利が立証されつつある。ここでは橋本深夜バスとの安定感の違いを見せつけ、最後は小蝶野のシャイニングケンカキックで完勝した。実況と解説はラヴドライブ(アミーバーク)が務めた(カメラ:岡村)。

9・5西川田大会《ウスイ産業》
＞シングルマッチ
○小蝶野ＶＳ深夜バス●

小猪木に勝ったユダン、小馬場には勝てず…!

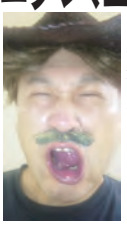


▲小馬場は勝って余裕の表情

7月に小猪木を大流血に追い込み、勝利。病院送りにまでしたユダン・ハンセン。新たな時代の風穴を開けるかと思いきや、タッグトーナメントではタイガーにフォール負けをしたり不調を露呈。ここ小馬場の地元栃木で一騎打ちが実現した。小馬場に勝ってｂｉに勝利、復活の兆しを見せたかったが、小馬場の首折り落とし に敗退してしまった。小猪木殺しのユダンもｂｉ連敗に失敗どころか、本人も不調のどん底。怒るユダンもこの公園の池にドボン。実況と解説はラヴドライブ(アミーバーク)が務めた(カメラ:ミツオ)。

9・5西川田大会《ウスイ産業》
＞シングルマッチ
○小馬場ＶＳユダン●

ユダン、三沢が、橋本組撃破!



▲ユダンは久々の快勝!

7月タッグトーナメントでタイガーキッドに敗れたユダン・ハンセンがリベンジ前にタッグを組んだ。仲間割れの心配もあったが、三沢光晴&橋本真也組を彷彿とさせる三沢が光晴&橋本深夜バス組との対戦。ユダンラリアットが火を噴き、深夜バスからフォールを奪い、復活をアピールした(カメラ:ミツオ)。

8・4山形東北電力前大会《ラン☆8》
＞タッグマッチ
タイガー　深夜バス●
○ユ　ダ　んＶＳ三　沢　が

小馬場、チョンボ鶴田と師弟タッグ勝利!

◀長身のチョンボ鶴田!似てないようで似てる!

小馬場の秘蔵っ子チョンボ鶴田(フリー)とタッグを結成した。相手はベテランのラブセクシー・乙羽屋&ザ・オバサン組。やはり手数ではチョンボ鶴田が劣勢も最後は小馬場の電化の宝刀スーパー16文キックでオバサンを退治し、危なく勝利を飾った。さすがはラン☆8プロレスのエース・ジャイアント小馬場であり、完全復活をなしえたようだ(カメラ:ラン☆8)。

8・4山形東北電力前大会《ラン☆8》
＞タッグマッチ
Ｃ鶴田(フリー)オバサン●
○小　馬　場ＶＳＬ乙羽屋

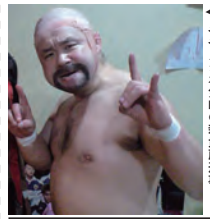
小蝶野、猪木越え達成!?

◀西口ドアのトップヒール!小蝶野正洋!

山形で今回は世界のうめざわがプロデュースをした。ただ世界のうめざわは裏方に回り、メインに仙台出身の小蝶野正洋に託した。小蝶野も小馬場に連勝を飾り、西口ドアでも大活躍中だ。今回の相手は二代目チャントシロ猪木。小蝶野もいとも簡単にＳＴＦに捕らえ勝利。猪木越えとは言え、満足しない小蝶野であった(カメラ:西口ドア)。

8・4山形東北電力前大会《ラン☆8》
＞シングルマッチ
○小蝶野ＶＳ二代Ｃ猪木●

小蝶野破竹の勢い、乙羽屋からもギブアップ勝ち!

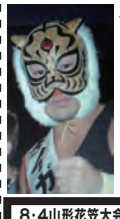


◀ややメタボ気味の新武藤刑事

小蝶野正洋が新武藤刑事とタッグを結成した。新武藤刑事はかつての02年の川越大会などに出場していた武藤刑事や、ものまね芸人の武藤刑事とは別人のようだ。よって新武藤刑事と命名された。小馬場や二代目チャントシロ猪木に勝った小蝶野はベテランの乙羽屋&オバサン組にも怯まず、最後はSTFでZ羽屋からも金星ゲットした。小蝶野の勢いは誰も止められない(カメラ:ラン☆8)。

8・4山形花笠大会《ラン☆8》
タッグマッチ
新武藤　オバサン
○小蝶野ＶＳＬ乙羽屋●

二匹の虎対決、山形で実現!タイガー防衛!



◀8ヶ月ぶりに防衛を果たした王者タイガーキッド

タイガーキッドと三沢が光晴の山形で西口プロレスジュニアヘビー級選手権が行われた。タイガーも久々の防衛戦に緊張が走る。ラン☆8プロレスでは初の王座戦だ。二匹の虎の共演はタイガーのラ・マヒストラルで技ありの勝利で見事、2度目の防衛に成功した。昨年末以来8ヵ月振りの防衛戦は何とも淋しい。もう少しハイペースで防衛戦をやって欲しいと思う(カメラ:ラン☆8)。

8・4山形花笠大会《ラン☆8》
＞西口ジュニアヘビー級選手権
＜王者＞＜挑戦者＞
○タイガーＶＳ三沢が●
※タイガーが2度目の防衛に成功!

小馬場の弟子、チョンボ鶴田!西口参戦はあるのか!?

▲チョンボはこの後にサマー・ジャンボ鶴田に改名した!

ジャイアント小馬場とチョンボ鶴田(フリー)の師弟タッグは二代目チャントシロ猪木&ユダン・ハンセンとのタッグマッチに挑んだ。チョンボ鶴田も動きが悪いが、小馬場がとにかく可愛がる。小馬場がチョンボに好指示。最後は小馬場が二代目チャントシロ猪木にスーパー16文キックを決めて勝利した。チョンボ鶴田はこの後にサマー・ジャンボ鶴田に改名している(カメラ:マスクマン)。

8・4山形花笠大会《ラン☆8》
＞タッグマッチ
Ｃ鶴田(フリー)ユ　ダ　ン
○小　馬　場ＶＳ二代Ｃ猪木●

【結果表】

ラン☆8プロレス『第29回山形県観光物産市お笑いプロレス』
山形県観光物産市国道122号東北電力前交差点特設ステージ
平成22年(2010年)8月4日(水) 試合開始13時(観衆＝100人)

＞タッグマッチ
タイガーキッド　橋本深夜バス●
○Y・ハンセン（6分18秒 体固め）三沢が　光晴
※ユダンラリアットからフォール！

＞タッグマッチ
C鶴田(フリー)　T・オバサン●
○G小馬場（6分4秒 片エビ固め）L・乙羽屋
※スーパー16文キックからフォール！

＞シングルマッチ
○小蝶野正洋（3分2秒 STF）二代目チャントシロ猪木●
※小蝶野、小馬場に続いて二代目C猪木からも勝利！

ラン☆8プロレス『2010花笠サマーフェスティバルお笑いプロレス』
山形・花笠バザール国道122号セブンプラザ前交差点特設ステージ
平成22年(2010年)8月4日(水) 試合開始17時(観衆＝100人)

＞タッグマッチ
新武藤刑事　T・オバサン
○小蝶野正洋（6分10秒 STF）L・乙羽屋●
※小蝶野、乙羽屋からも金星ゲット！

＞西ロプロレスジュニアヘビー級選手権試合
＜王者＞　＜挑戦者＞
○タイガーキッド（5分38秒 横回転エビ固め）三沢が光晴●
※ラ・マヒストラルで技あり勝利！今年初めての同王座の防衛戦！
タイガーが2度目の防衛に成功！

＞タッグマッチ
C鶴田(フリー)　Y・ハンセン
○G小馬場（5分16秒 片エビ固め）二代目チャントシロ猪木●
※スーパー16文キックからフォール！

西ロドア『西ロドアー周年記念興行第三弾』
東京・新宿ロフトプラスワン　平成22年(2010年)8月23日(月)
試合開始19時30分(観衆＝120人超満員)

＞シングルマッチ
○けんちゃん(7分42秒 体固め)よしえつねお●
※鉄板の上にダイビングヘッドをさせてフォール！

＞タッグマッチ
○M・コング　ことね●
Mr.マジック（5分0秒 エビ固め）Sわか
※不可解！わか、突然にあんなに仲良かったことねを裏切り、nWd入り！水面下でわかとマジックが大学の同級生という事で結託していた！

＞第1回GO-1グランプリトーナメント1回戦（5分1本勝負）
○Sランド（1分39秒 判定）箕島 大樹●
※試合で負けても内容重視！審査員の判定で決着が着くというルールのトーナメント戦！箕島が強引な片エビ固めでフォール勝ちするも5－3でシュウソウが判定勝ち！審査員はガラ、ユンボ、川本、青木美沙子、小猪木、ヤング、新井健一郎(ドラゴンゲート)！

＞第1回GO-1グランプリトーナメント1回戦（5分1本勝負）
○M沢ミニ晴（2分9秒 判定）M ぽっぽ●
※ミニ沢、三沢光晴ものまねプロレスで安定感見せ付け、最後はジャックナイフ固めでミニ沢勝利！判定は5-2で内容、決着共に勝利！審査員はガラ、ﾕﾝﾎﾞ、川本、青木美沙子、小猪木、ﾔﾝｸﾞ、新井健一郎(ﾄﾞﾗｺﾞﾝｹﾞｰﾄ)！

＞第1回GO-1グランプリトーナメント優勝戦（5分1本勝負）
○Sランド（2分52秒 判定）M沢ミニ晴●
※試合はミニ沢が逆エビ固めで勝利！ただ、判定では4－3で肉薄の差でシュウソウが勝利した為、シュウソウが第1回大会優勝！審査員はガラ、ユンボ、川本、青木美沙子、小猪木、ﾔﾝｸﾞ、新井健一郎(ﾄﾞﾗｺﾞﾝｹﾞｰﾄ)！

＞敗者引退デスマッチ
○S・カブキ（5分8秒 エビ固め）P・リエ●
※プリマ・リエ引退試合に、カブキも負けたら引退を賭けたがプリマが敗退！劇団四季時代に痛めた腰痛が再発が原因で引退表明！

＞タッグマッチ
△みんな大好き岩ちゃんマン　坂本ガソリン
ぱってん多摩川(8分56秒 没収試合)小蝶野 正洋△
※nWdの度重なる乱入、正規軍の乱入により、チキン林強制ゴングドロー！乱入者を含めた8人タッグに変更！

＞8人タッグテキサストルネードデスマッチ
○S わか　こと ね
坂本ガソリン（5分12秒 踏付式体固め）S ランド●
Mr.マジック　みんな大好き岩ちゃんマン
小蝶野 正洋　ぱってん多摩川
※8人が同時にタッチなしで闘えるルール！わか、nWdの一員としてデビュー戦、マジックとの合体技で、今回3試合目のGO-1覇者シュウソウを仕留めた！

水田天満宮・恋木神社
『水田天満宮千燈明花火大祭納涼フェスティバルin天満宮』
福岡・羽犬塚水田天満宮楼門広場前特設テント
平成22年(2010年)8月25日(水)試合開始時分(観衆＝500人)

＞シングルマッチ
○A小猪木（6分58秒 体固め）G小馬場●
※延髄斬りからﾌｫｰﾙ!小猪木、恋愛の神様・恋木（こいのき）神社で勝利!

沖縄プロレス『モズクマンプロデュース興行』
沖縄・那覇デルフィンアリーナ国際通り
平成22年(2010年)8月25日(水) 試合開始時分(観衆＝100人超満員)

＞3WAYマッチ
○佐野直(国際プロモ)（10分6秒 逆さ押さえ込み）ぱってん多摩川●
※もうひとりはスペル・デルフィン(沖縄プロレス)！

CPE『－CPE夏祭り－「どきっ！女だらけのキャットファイト祭2010－飴と綿菓子とSHINKIバッテキー」』
東京・新木場1st RING　平成22年(2010年)8月27日(金)
試合開始19時(観衆＝320人超満員札止め)

＞ネイキッドファイトルール（1R3分3回戦）
○ことね(2R1分49秒 レフェリーストップ) 琥珀 うた●(ハンター)
※コスチュームを脱がせたら勝ちとなるルール！ことねがAV女優の琥珀うたに脱がせる寸前のところでレフェリーストップで勝利！

＞ストリートキャットファイトミクストタッグマッチ（時間無制限1本勝負）
○AKy(C P E)　S わか●
佐野直(国際プロモ)（12分52秒 体固め）M・ポーゴ(WWS)
※ヒール転向後の初試合はミスター・ポーゴと結託！だが、佐野の垂直落下式ブレーンバスター、AKyのセントーンを喰らってしまい、転向後白星奪取失敗！ただ、ポーゴと結託は凄かった！

真・下町プロレス『5周年記念前夜興行』
埼玉・越谷ケロベロス道場
平成22年(2010年)8月29日(日) 試合開始13時(観衆＝30人)

＞タッグマッチ
M ぽっぽ　Hちゃん(真・下町)●
○見た目が邦彦（12分17秒 見た目が固め）Bのパパ(真・下町)
※見た目がクラッチ炸裂！バカボンのパパ＆ハジメちゃん組撃破！

AO／DC『アレクサンダー大塚デビュー15周年＆男盛5周年記念興行』
東京・新宿FACE　平成22年(2010年)8月29日(日)
試合開始18時30分(観衆＝550人超満員)

＞敗者髪切りタッグマッチ
G小馬場　けんちゃん●
○A小猪木（9分2秒 体固め）焙煎TAGAI
※スーパー16文からの延髄斬りでけんが丸坊主に！レフェリーは和田良覚(フリー)！

西ロプロレス『西ロプロレス真夏の1DAYシングルトーナメント戦』
東京・新宿FACE
平成22年(2010年)8月31日(火) 試合開始19時30分(観衆＝500人)

＞西ロプロレス真夏の1DAYトーナメント戦出場エントリー予選8人勝ち残りバトルロイヤル
○じっちゃん　けんちゃん●
○D・クサイ　ぱってん多摩川●
○見た目が邦彦　K I D●
○焙煎TAGAI（2分55秒 8人勝ち残り）賀川 照子■
○世界のうめざわ　倉富 益二郎■
○G小馬場　超能力少年ダイジ●
○A小猪木　T・オバサン■
○長州小力　三平 × 2■
※○は勝ち残り！●はフォール負け、■はリングアウト負け！勝ち残った8人が決勝トーナメント進出！

＞西ロプロレス真夏の1DAYトーナメント戦1回戦
○焙煎TAGAI（4分9秒 体固め）D・クサイ●
※肉弾戦、豪快にドンの巨体をランニングネックブリーカーからフォール！

＞西ロプロレス真夏の1DAYトーナメント戦1回戦
○G小馬場（4分40秒 体固め）長州小力●
※バックドロップを切り替えしてフォール！小力まさかの1回戦敗退！小馬場、小力に大きな初勝利！

＞西ロプロレス真夏の1DAYトーナメント戦1回戦
○見た目が邦彦（2分46秒 首固め）じっちゃん●
※一瞬の隙をついての丸め込み！

＞西ロプロレス真夏の1DAYトーナメント戦1回戦
○A小猪木（6分55秒 逆さ押さえ込み）世界のうめざわ●
※世界が7割押すも小猪木が危ない逆転勝ち！

＞8人タッグマッチ
賀川 照子　超能力少年ダイジ●
ぱってん多摩川（10分7秒 体固め）T・オバサン
倉富益二郎　けんちゃん
○三平 × 2　K I D
※超安全式脳天杭打ちからフォール！

＞西ロプロレス真夏の1DAYトーナメント戦準決勝
○焙煎TAGAI（5分53秒 体固め）G小馬場●
※観客の小馬場コール届かず！内容では小馬場圧勝も焙煎が勝った！

＞西ロプロレス真夏の1DAYトーナメント戦準決勝
○見た目が邦彦（6分7秒 体固め）A小猪木●
※フットスタンプからフォールをしたが、小猪木ロープブレイクもレフェリーのチキン林が気付かず、小猪木、見た目がにシングル初黒星！

＞ラブセクシー・ローズ芸能生活30周年ラブセクシー・乙羽屋芸能生活25周年ラブセクシー・ヤング芸能生活10周年メモリアル6人タッグマッチ
L・ヤング　N・ヤング
L・音羽屋（9分55秒体固め）N・乙羽屋●
○L・ローズ　N・ローズ
※一斗缶を被せたはよいが、ニセセクシー・乙羽屋がミサイルキックを自爆！倒れ込んだところ、一斗缶倒れ込み式頭突きとなり、フォール！ニセセクシー・ファミリーを撃破！

＞西ロプロレス真夏の1DAYトーナメント戦決勝戦
○焙煎TAGAI（10分7秒 腕ひしぎ逆十字固め）見た目が邦彦●
※見た目がコール届かず！焙煎が初優勝！

ウスイ産業『第2回とちぎ・まるごと綺麗にスッペ』
栃木県総合運動公園
平成22年(2010年)9月5日(日) 試合開始14時30分(観衆＝100人)

＞シングルマッチ
○小蝶野正洋（5分34秒 体固め）橋本深夜バス●
※蝶野正洋対橋本真也戦を彷彿とさせるカードもnWdの小蝶野のシャイニングケンカキックで勝利！実況解説はラヴドライブ(アミーパーク)！

＞シングルマッチ
○G小馬場（6分14秒 片エビ固め）Y・ハンセン●
※ランニングネックブリーカーが決まった！小猪木殺しのユダンもbi砲連破に失敗！怒りの収まらないユダンは暴れ過ぎて公園の池にドボン！実況解説はラヴドライブ(アミーパーク)が務めた！

嵐自主興行『あしなが募金チャリティープロレス』
東京・新木場1st RING
平成22年(2010年)9月5日(日) 試合開始19時(観衆＝500人超満員)

＞3WAYマッチ
ぱってん多摩川●
○K☆アン（3分56秒 体固め） 見た目が 邦彦●
※キラ☆アンとぱってんの因縁対決実現！170センチ長身のダイビングボディアタックで二人縺めてフォール！

U-FILE CAMP『U-FILE 51』
東京・西調布格闘技アリーナ
平成22年(2010年)9月12日(日)試合開始13時(観衆＝50人)

＞西ロドア提供タッグマッチ（30分1本勝負）
S・カブキ　こと ね●
○よしえつねお(11分25秒 体固め)見た目が邦彦
※セカンドロープからのダイビングボディプレスからフォール！

歌芸夢者『歌芸夢者ショータイム第三部'10・9・13』
茨城・土浦ものまね居酒屋歌芸夢者
平成22年(2010年)9月13日(月)　試合開始22時30分(観衆＝10人)

＞シングルマッチ
○A小猪木（4分10秒 卍固め）デビテツヤ●(ワシヤプロモーション)
※『エンタの神様』のコメロテツヤことデビテツヤが小猪木と再戦！
小猪木がコブラツイストからの小卍固めで、猪木モノマネ芸人を撃破！
実況レフェリーは影武者Xのジョニー(ツーフェイス・プロモーション)！

東京サマーランド『激流！西ロプロレス特別興行東京サマーﾗﾝﾄﾞ大会開幕戦』
東京サマーランド屋外プールサイドステージ
平成22年(2010年)9月18日(土) 試合開始11時15分(観衆＝500人)

＞シングルマッチ
○G小馬場（6分50秒 片エビ固め）見た目が邦彦●
※スーパー16文で西ロシングルトーナメント準優勝者をやっつけた！

＞タッグマッチ
○焙煎TAGAI　じっちゃん●
A小猪木（9分49秒 アルゼンチン背骨折り）J・スニーカー
※サマーランド名物タワーズロックに因んでか、アルゼンチンバックブリーカー初公開！トーナメント優勝者の焙煎、小猪木とのタッグで自己アピール！

東京サマーランド
『激流！西ロプロレス特別興行東京サマーランド大会第2戦』
東京サマーランド屋内プールサイドステージ
平成22年(2010年)9月18日(土) 試合開始15時15分(観衆＝800人)

＞シングルマッチ
○焙煎TAGAI（6分24秒 原爆固め）見た目が邦彦●
※8月シングルトーナメント決勝と同じカードが早くも実現！焙煎、見た目がを返り討ち！

＞タッグマッチ
G小馬場　J・スニーカー
○A小猪木（11分10秒 体固め）じっちゃん●
※安定bi砲、粘るじっちゃんに延髄斬り2連発からフォール！

東京サマーランド
『激流！西ロプロレス特別興行東京サマーランド大会第3戦』
東京サマーランド屋外プールサイドステージ
平成22年(2010年)9月19日(日) 試合開始11時15分(観衆＝1000人)

＞シングルマッチ
○G小馬場（7分16秒 片エビ固め）J・スニーカー●
※車が事故渋滞に捕まり、小馬場&じっちゃん組対焙煎&ジミー組が変更！先に到着した小馬場対ジミーの初一騎打ちにスーパー16文からのフォールで小馬場勝ち！

＞タッグマッチ
見た目が邦彦　じっちゃん●
○A小猪木（10分6秒 体固め）焙煎TAGAI
※8・31因縁の疑惑のフォールだった小猪木対見た目が戦が変更！小猪木対焙煎になるも、見た目がとじっちゃんが事故渋滞から間に合った為、再び変更！小猪木の延髄斬りからフォール！

東京サマーﾗﾝﾄﾞ『激流！西ロプロレス特別興行東京サマーﾗﾝﾄﾞ大会第4戦』
東京サマーランド屋内プールサイドステージ
平成22年(2010年)9月19日(日)試合開始15時15分(観衆＝1500人)

＞シングルマッチ
○G小馬場（8分27秒 片エビ固め）焙煎TAGAI●
※小馬場、西ロシングルトーナメント覇者の焙煎に準決勝での借りを返すスーパー16文キックが爆発！

＞タッグマッチ
じっちゃん　J・スニーカー
○A小猪木（11分45秒 卍固め）見た目が 邦彦●
※小猪木も見た目がに雪辱！小卍固めで勝利！

東京サマーﾗﾝﾄﾞ『激流！西ロプロレス特別興行東京サマーﾗﾝﾄﾞ大会第5戦』
東京サマーランド屋外プールサイドステージ
平成22年(2010年)9月20日(月) 試合開始11時15分(観衆＝1000人)

＞タッグマッチ
J・スニーカー（9分34秒 じっちゃん
○G小馬場 片エビ固め）見た目が邦彦●
※全西コンビ、小馬場のスーパー16文で勝利！

＞シングルマッチ
○A小猪木（8分21秒 体固め）焙煎TAGAI●
※バックドロップ2連発で危なく逆転勝利！

東京サマーﾗﾝﾄﾞ『激流！西ロプロレス特別興行東京サマーﾗﾝﾄﾞ大会最終戦』
東京サマーランド屋内プールサイドステージ
平成22年(2010年)9月20日(月) 試合開始15時15分(観衆＝1200人)

＞タッグマッチ
J・スニーカー（9分6秒 見た目が 邦彦●
○じっちゃん 体固め）焙煎TAGAI
※じっちゃんのボディプレスでサマーランド大会初フォール勝ち！シングルトーナメント1回戦の借りを返した！

＞シングルマッチ
○A小猪木（8分52秒 体固め）G小馬場●
※延髄斬りからフォール！サマーランドシリーズを締めた！

実況　【リングサイド紹介】

エール橋本

吉瀬晶子

カズミファイブ

解説

ユンボ安藤

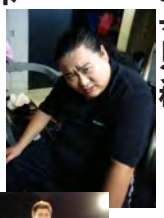
アントニオ小猪木

ラブセクシー・ヤング

レフェリー

ポーク林

ガラ林


マトン林

ぱってん多摩川

チキン林

ハンバーグ林

見た目が邦彦

リングアウンサー

ぴんぽんず「最高」川本

松尾アトム前派出所

リングガール

西ロプロレス向上委員会

馬越幸子

三島ゆかり

青木美沙子

【西口あらかると】

※本誌の情報と異なる場合や、後に変更する場合もございますのでご了承ください。

ミスターぽっぽＴＶ出演！

8月28日(土)千葉テレビ「土曜BangBang!」に出演!ネタを披露した!

西プロ、スカパー２時間絶賛放送中！

毎週火曜日24～26時にスカイパーフェクＴＶ275チャンネル『ＥＸエンターテイメント』で「西口ＥＸチャンネル」オンエア中!西口プロレス本興行の模様、西口メンバーのトークコーナー、長州小力コーナー（ゲスト：9月14日桜塚やっくん）などなど盛り沢山の内容！

ユンボ、スカパー「ヴィーナース」出演！

9月7日（火）、スカパー２７５ｃｈ『ヴィーナース』にユンボ安藤が出演!日本を元気にする為に生まれた新橋系アイドルグループ「ヴィーナース」が新橋駅でお披露目イベント!そこで「新橋駅前司会者」としてユンボ安藤が登場!再放送も多数オンエアされるので是非ご覧下さい!

MONDE21『ゲームレコードGP』優勝！

MONDE21『ゲームレコードGP』の番組の#73「『ソンソン』ダブルス☆ベストスコアバトル」でカイジマン（どてちん野崎）がアキラボーイとのコンビで優勝、#74な「『スカイデストロイヤー』夕日になるまでハイスコアバトル」ではみんな大好き岩ちゃんマン（どてちん岩原）が優勝、#74「『デビルワールド』2人1組!目隠しハイスコアバトル」ではきくりんとのコンビでガラ林（ハイエナ坪井）が優勝を果たした！#77「『もえろツインビー シナモン博士を救え！』トリプル☆ベストハイスコアバトル」では岩ちゃんマンがTHEカレー王、フジタとのトリオで優勝した！

益二郎、ユンボラジオ出演！

本日9月28日（火）ラジオ日本『宮川賢のおはよう！ スプーン』（朝6時30分～9時・AM1422kHz）のゲストコーナー（7時30分～45分）に倉富益二郎、ユンボ安藤が出演した!

小猪木、ＦＭ白石『ラジプリ』レギュラー出演中！

ＦＭ白石『尻ミッターフジオのラジプリ』におなじみレギュラーコーナー「アントニオ小猪木の小元気ですか～っ!?」のゲストに8/24グラップラーたかし、9/7HEY!たくちゃん、9/14ローズ、9/21椿かおり、見た目が邦彦が出演した！毎週火曜夜10時～11時絶賛生放送中！インターネットでも聴けます！

世界、山形FM『お笑いホスピタル』！

山形FM762ラジオモンスター「お笑いホスピタル」
毎週木曜日19時～
世界のうめざわレギュラーコーナー「うめペディア」

ネットテレビ『俺達のまんが道２』！

スギタヒロシ(小馬場)と原田豪紀(デブロディ)が、お届けするインターネットＴＶ！西口情報も満載！
毎週水曜22時から「BBStation 」にて。
必見！オンデマンド有り。メール募集！
http://bbst.tv/home/index.php?main_page=login

松尾、『東京7SENSE東京芸人案内所』！

『インターネットテレビ【7SENSEの東京芸人案内所】』
毎週月曜日深夜23時～23時30分生放送!
出演：松尾アトム前派出所、マスクマン、セクシー川田、加藤生物 他(不定期にゲストあり) インターネットTV『nakano @ddress』

松尾 、『ゲラゲラ配信』！

『新番組 松尾アトム前派出所のハチヤメチャマルコポーロ』初の冠番組！まんが喫茶ゲラゲラより配信！毎週水曜日22時～23時放送！
出演：松尾アトム前派出所、加藤生物、岡崎小林（元無免許ライダー）
http://www.live-station.tv/owarai/index.html

小馬場、NEO女子プロレスDVD！

ＮＥＯ女子プロレス10周年記念興行に出場したジャイアント小馬場、偽三田英津子（小馬場）が出場したＤＶＤが発売中！
『NEO SPECTACLE IN聖地後楽園2010.05.05～10周年記念大会～』
定価4800円

焙煎、バトラーツDVD！

焙煎が格闘探偵団バトラーツに出場したＤＶＤが発売中！
『バトラーツ10 3/14北千住大会【DVD】』
焙煎&間下隼人vsタイガー・シャーク&斎藤彰文
『バトラーツ10 5/16北千住大会【DVD】』
焙煎&タイガー・シャークvs二代目スーパー・タイガー&三州ツバ吉
『バトラーツ10 8/8ISAMIレッスル武道館大会【DVD】』
焙煎vs竹嶋健史　各2000円発売中！

佐々木孫悟空、レギュラー雑誌！

漫画実話ナックルズ(毎月16日発売)にて、虫を使った料理を紹介・「虫ボーですよ」連載中!!

小猪木、週刊実話！

『週刊実話』九月三十日号の「NEWS撮って出し１週間」のコーナーに、小猪木が格闘技イベント『グラジエーター』出場記者会見の模様が掲載された！

三平、倉富『週刊少年チャンピオン

三平＆倉富連載中週刊少年チャンピオン読者ページ『西口プロレス認定CTC』コーナーを三平×２、倉富益二郎が担当、好評連載中！毎週木曜日発売！

小猪木、東京スポーツ！

９月８日に発売された東京スポーツにストーカー市川と対ハム・ソヒ秘密合同練習の模様が掲載された！

二郎、週刊プロレス！

週刊プロレスNo1535とNo1537の「プロレス大好き芸人が綴るプロレス大好きコラム！ハチミツ二郎のプロレスばっかり見てたら芸人になっちゃいました」が隔週連載中！並びにＤＤＴ両国国技館大会の模様がNo1537号に掲載された！

10・９グラジエーター！

アントニオ小猪木が韓国女子キックボクサーと異種格闘技ルールで激突！外国人との激突はビッグバン・ベイダー戦以来だ！伝説の猪木対アリ状態は見れるか!?乞うご期待！
『GLADIATOR11』
日時：10月9日(土)開場15:00開始16:00
会場：ディファ有明　　チケット：SRS15000円、RS10000円、S8000円、指定6000円、自由5000円
異種格闘技戦　アントニオ小猪木vs/ハム・ソヒ（韓国）
実況：エール橋本、解説：ユンボ安藤

10・16 DEAF JAPANプロレスリングHERO!

聾唖プロレス団体HEROに西口プロレスが全面協力！
対抗戦第２Ｒを行う！
10月16日（土）新木場1stRING
17:30開場18:30試合開始
Ｓ席4000円　Ａ席3000円
西口プロレス出場選手：アントニオ小猪木、ジャイアント小馬場、ユダン・ハンセン、よしえつねお

焙煎ＴＡＧＡＩ、バトラーツ参戦！

10月24日(日)
１３時試合開始/北千住・シアター1010稽古場1
自由席5000円 指定席6000円

西口ドア第十一弾！

10/13（水）西口プロレスPRESENTS「西口ドア第十一弾」
【出演】
西口ドアメンバー
西口ドアガール:青木美沙子（カワイイ大使）
18：30開場/19：30開始
料金：（全席自由）2000円/当日2500円
1ドリンクオーダー制
会場：阿佐ケ谷ロフトＡ
（お問い合わせ）西口プロレス事務局03-5308-1231
【対戦カード】
①ラブセクシー・ヤング＆蓑島大樹vsボーダーライン
②ワールドグレートドア世界一決定トーナメント１回戦
　みんな大好き岩ちゃんマンvsサ・シロート・カブキ
③ミスターぽっぽ＆ミニ沢ミニ晴vsけんちゃん＆マサー・コング
④ことね＆シュウソウらんどvsＭｒ．マジック＆シャッターチャンスわか
　※恐怖の同級生デスマッチフェア「秋で戦うデスマッチ！！」
⑤ワールドグレートドア世界一決定トーナメント１回戦
小蝶野正洋vs坂本ガソリン
⑥ワールドグレートドア世界一決定トーナメント１回戦
ばってん多摩川vsよしえつねお
運命のいたずらか、カードはどれも番狂わせ必須ばかり！初めてのリングでの大会となる12月19日（日）新木場大会でドア初のチャンピオンベルトを巻くのは一体誰なのか!?乞うご期待!

『天才ダイナマイトのテレビが出る元気！』

東京ダイナマイトPresents
『天才ダイナマイトのテレビが出る元気！』
【日程】10月14日（木）　21:15～22:15　（開場　21:00）
【会場】神保町花月
【出演】東京ダイナマイト（ハチミツ二郎＆松田大輔）、カナリア、2700、他
【チケット】前売：1,000円　当日：1,200円

プライムライブ！

日時：10月19日（火）　会場：新宿永谷ホールFu-
前売：1,000円　当日：1,200円
開場：18:30　開演：19:00
ローソンチケットで発売中！（Lコード：33262）
出演：ブーフートレイン（ドン＆所々）、ガラ林

はみだしメロンちゃん 7玉目！

10月8日(金)『はみだしメロンちゃん 7玉目』
出演：ユンボ安藤×櫻井市長
19時30分開場/20時開演
入場料：1000円　会場：居酒屋西麻布ヒルズ
(渋谷区道玄坂2-20-26勝和エクシール道玄坂B1)
ご予約・お問い合わせnishiazabu-hills@docomo.ne.jp

お笑いライブ ファンタジア59！

日時：10月18日(月) 開場18:30 開演19:00
場所：お江戸上野広小路亭
料金：［当日］1,000円
出演：なべやかん、ユンボ安藤、世界のうめざわ、三平×２、超能力少年ダイジ他

安藤道場一門会！

日時：10月19日(火) 開場18:30 開演19:00
場所：お江戸上野広小路亭
料金：前売1,500円　当日1800円
出演：ユンボ安藤他

西口寄席！

9月の優勝は「どてちんレンジャー」(カイジマン&みんな大好き岩ちゃんマン)！でした。
■日時: 10月10日（日）18:00開場/18:30開演
■場所：ミニホール新宿Ｆｕ-
■[前売] 1,000円 [当日] 1,500円 （小学生以下無料）
■出演：西口メンバー (詳細は西口ＨＰで！都合により出演者の変更がある場合がございます)

『お笑いプロデュースライブ』！

「お笑いプロデュースライブ」
(自分では思いつかない、自分の面白さに気づいてない、俺なら彼をこう演出したい…など芸人や素人が、芸人をプロデュースする芸人 開拓ライブ)
■10月10日（日）13:30開場 14:00開演
■会場：新宿Ｆu-
■出演　スギタヒロシ(ジャイアント小馬場) 他
■料金[当日] 500円
※こちらの半券お持ちの方その後の西口寄席500円引きになります！

日本まな板ショウ！

日本まな板ショウ
■日時: 10月4日(月) 開場19:00 開演19:30
■場所：しもきた空間リバティ
■料金：後払い制（１円～）※お客様が納得した分
■出演：ブーフートレイン(ブッチャン＆所々)、松尾アトム前派出所、ダイジ(超能力少年ダイジ)、よしえつねお、スギタヒロシ(ジャイアント小馬場)、カールぽっち(ミスターぽっぽ)、カズミファイブ、BBゴロー、銀座ポップ他

お笑い東洋・太平洋！

嗚呼 お笑い 東洋・太平洋秘宝館タイトルマッチ VOL.171
■日時: 10月20日（水） 開場18:30 開演19:00
■料金：[当日のみ] 900円 ■場所：しもきた空間リバティ
■出演：なべやかん，東京ペールワン(エール&ユンボ)，世界のうめざわ、ペイパービュウ(三平&見た目が)、元氣安、イワイガワ、

三平、見た目が、芝居！

９・２８（火）～１０・３（日）下北沢・シアター７１１
演劇「レヴュー・スケッチ集」
１９時開演／３（日）以外の全日
１４時開演／３０(水)、２(土)、３(日)
出演／三平×２、見た目が邦彦、松橋登、得丸伸二(文学座)、狩野謙、原啓一、川光俊哉、辰巳次郎、阿部百合子(俳優座)、沢柳廸子、田中紀久子、荒井ゆ美、藤川恵梨(ＮＬＴ)、森島朋美、及川幸子、片山美穂、藤川千尋
http://www.halfmoon-jp.com/

アントニオ猪木酒場！

アントニオ猪木酒場池袋店、新宿店でアントニオ小猪木イベントを不定期開催！広島店もあります！ぐるなび、Hot Pepperに小猪木も掲載中！

西口メンバーＧＲＥＥ！

西口メンバーがＧＲＥＥでブログ書いています！！
http://www.wgwf.com/blog.htm
こちらから各メンバーのブログが読めます！！

各ライブのお問合せ・ご予約は西口プロレス事務局まで
03-5308-1231(月～金11:00～19:00)